

大野市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
結果報告書

令和8年3月

大 野 市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
問1	あなたのご家族や生活状況について.....	3
問2	からだを動かすことについて.....	8
問3	食べることについて.....	12
問4	毎日の生活について.....	15
問5	地域での活動について.....	20
問6	就労について.....	30
問7	たすけあいについて.....	31
問8	健康について.....	37
問9	認知症について.....	42
III	調査結果のまとめ.....	46
(1)	高齢者の介護予防・生活支援の充実.....	46
(2)	地域での支え合いづくり.....	46
(3)	認知症施策の推進と高齢者の権利擁護.....	46
(4)	高齢者が安心して暮らせる環境づくり.....	47
(5)	生きがいづくり・社会参加の促進.....	47
(6)	介護保険サービスの充実.....	47

I 調査の概要

1 調査の目的

高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画策定にあたって、高齢者の生活状況や支援ニーズ、地域課題等を把握するため、国の示す調査手法に基づき、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施しました。

2 調査対象

65歳以上の要支援1・2の認定者	300人
65歳以上の要介護認定を受けていない一般高齢者（無作為抽出）	500人

3 調査期間

令和7年12月～令和8年1月

4 調査方法

郵送法（郵送による配布・回収）

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	800件	629件	78.6%

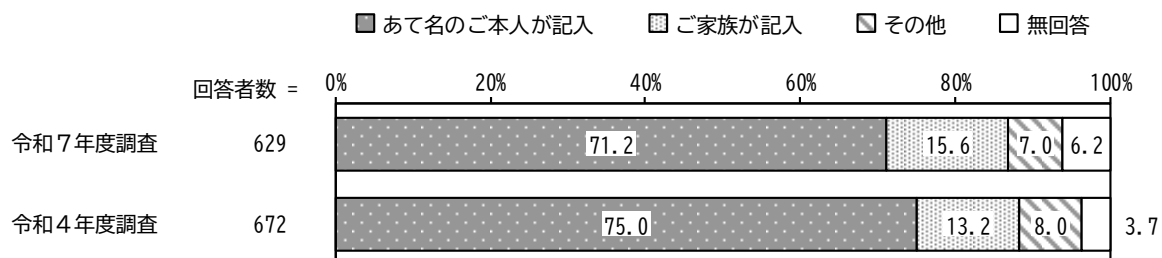
6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果

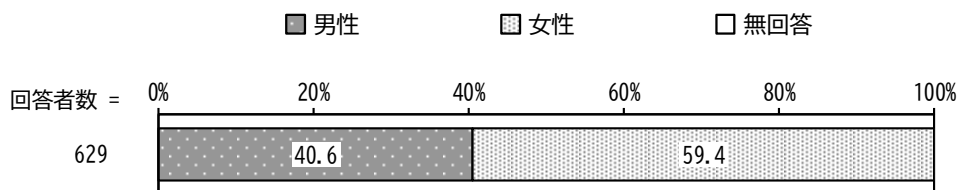
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

「あて名のご本人が記入」の割合が71.2%、「ご家族が記入」の割合が15.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



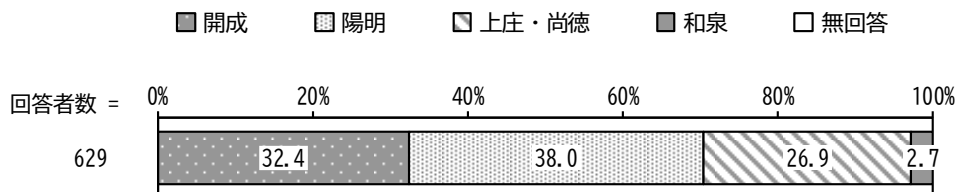
性別 ※配布した調査結果の全体の回答状況からの推計

回答者の性別は、「女性」の割合が59.4%、「男性」の割合が40.6%となっています。



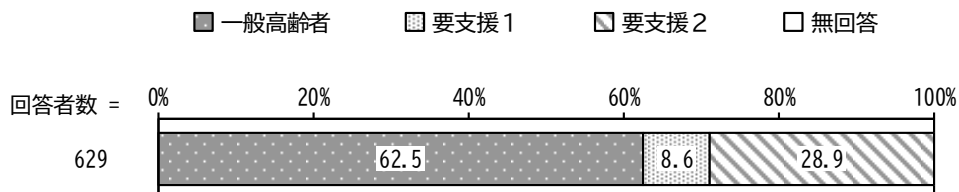
日常生活圏域

回答者の日常生活圏域は、「陽明」の割合が38.0%、「開成」の割合が32.4%、「上庄・尚徳」の割合が26.9%、「和泉」の割合が2.7%となっています。



介護認定の状況 ※配布した調査結果の全体の回答状況からの推計

「一般高齢者」の割合が62.5%、「要支援2」の割合が28.9%、「要支援1」の割合が8.6%となっています。

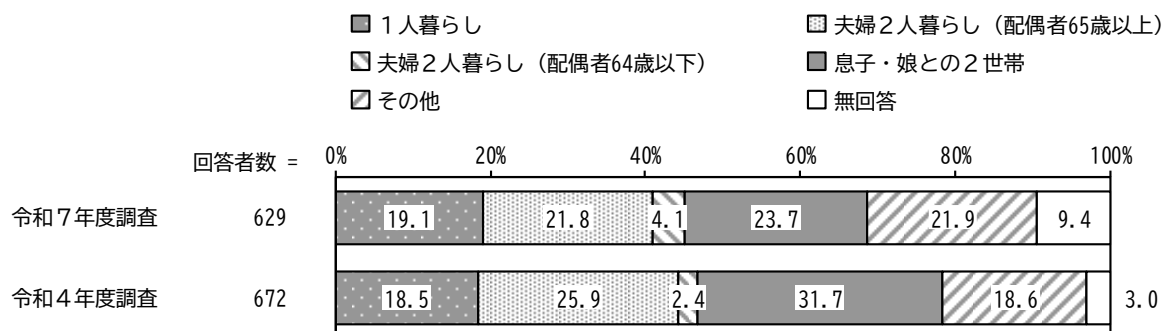


問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください(○は1つ)

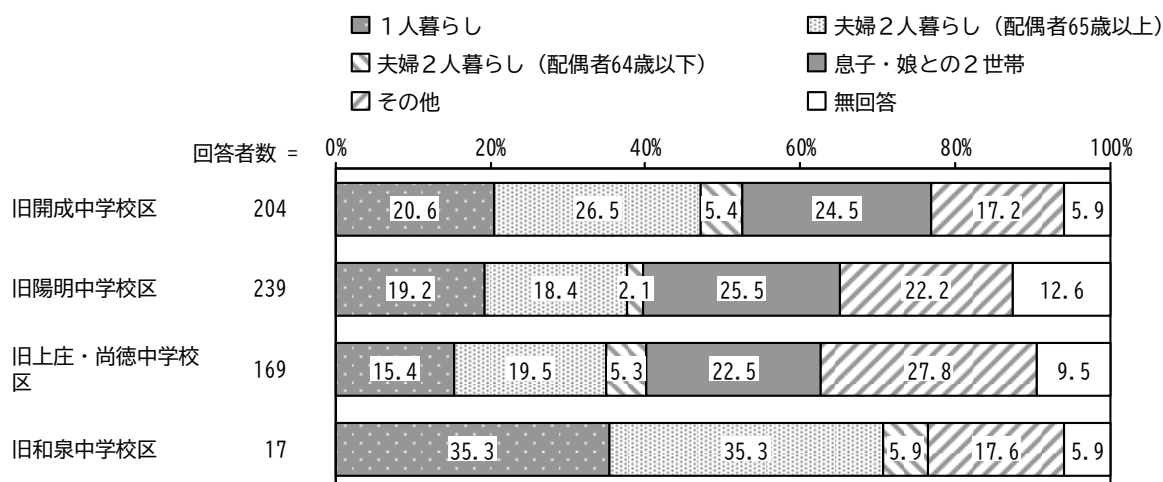
「息子・娘との2世帯」の割合が23.7%と最も高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が21.8%、「1人暮らし」の割合が19.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「息子・娘との2世帯」の割合が減少しています。



【圏域別】

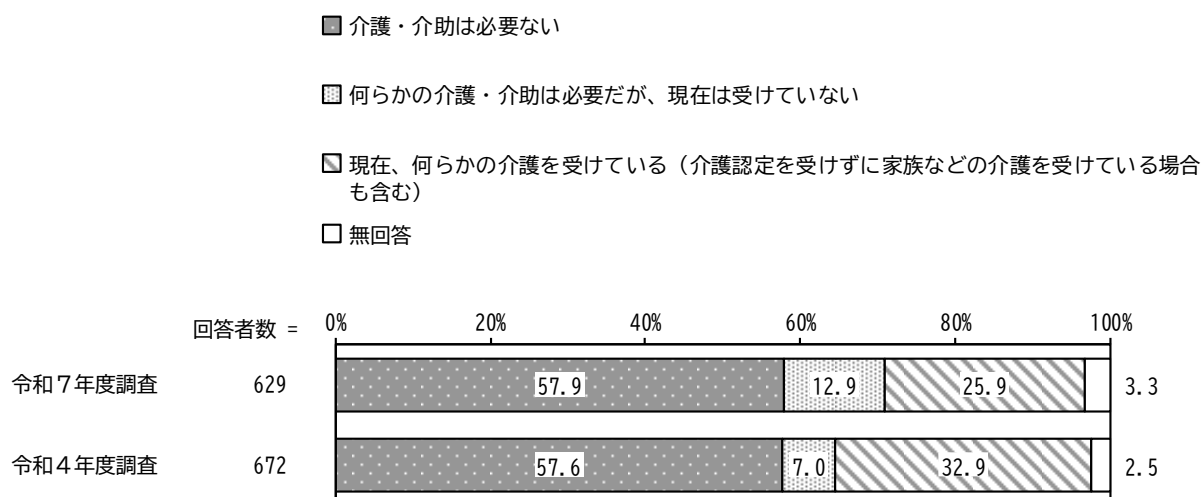
圏域別にみると、旧和泉中学校区で「1人暮らし」「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が高くなっています。



(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（〇は1つ）

「介護・介助は必要ない」の割合が 57.9%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が 12.9%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が 25.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が増加しています。一方、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が減少しています。



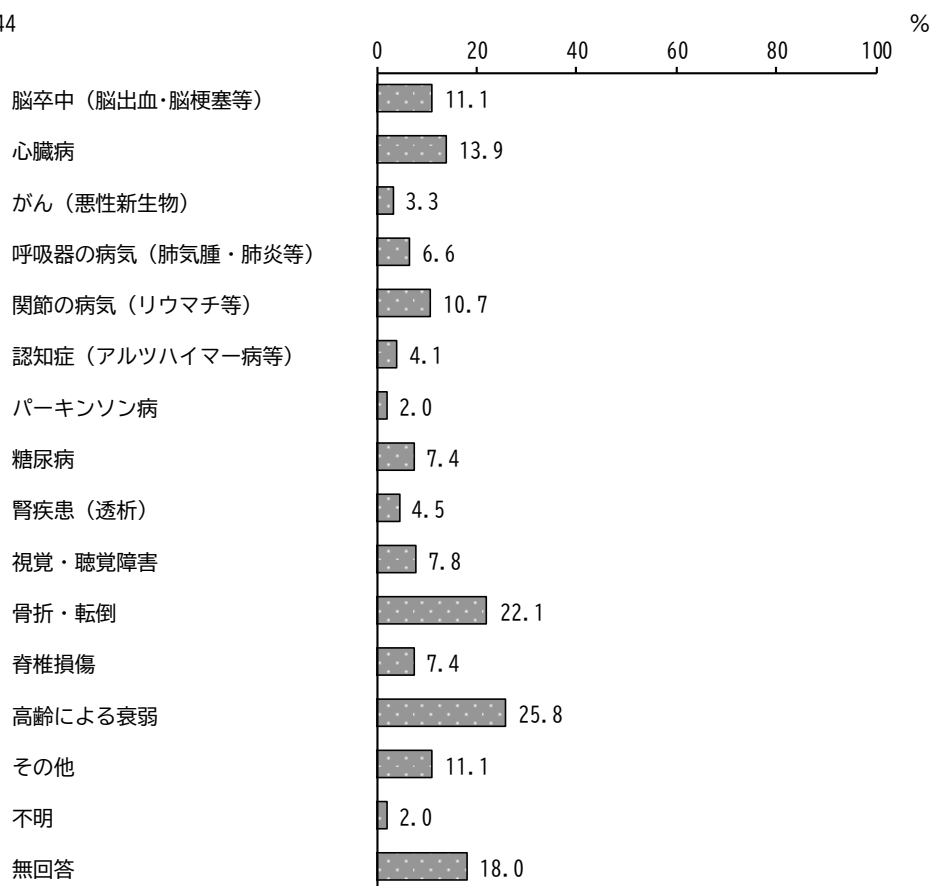
※令和4年度調査では、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が「現在、何らかの介護を受けている」となっていました。

【(2) において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

(2) ① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

「高齢による衰弱」の割合が 25.8%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が 22.1%、「心臓病」の割合が 13.9%となっています。

回答者数 = 244

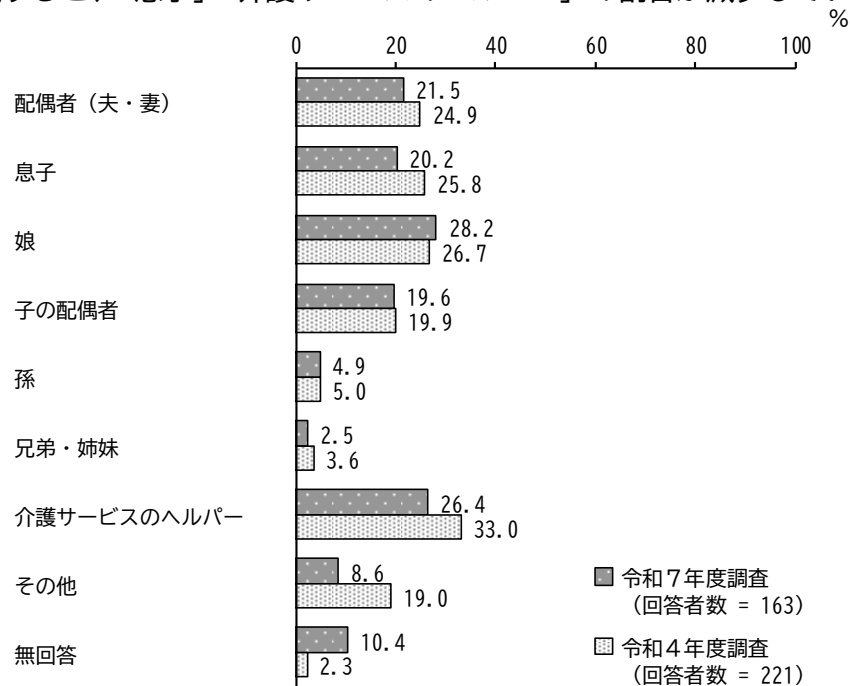


【(2) において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

(2) ② 主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

「娘」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」の割合が 26.4%、「配偶者（夫・妻）」の割合が 21.5%となっています。

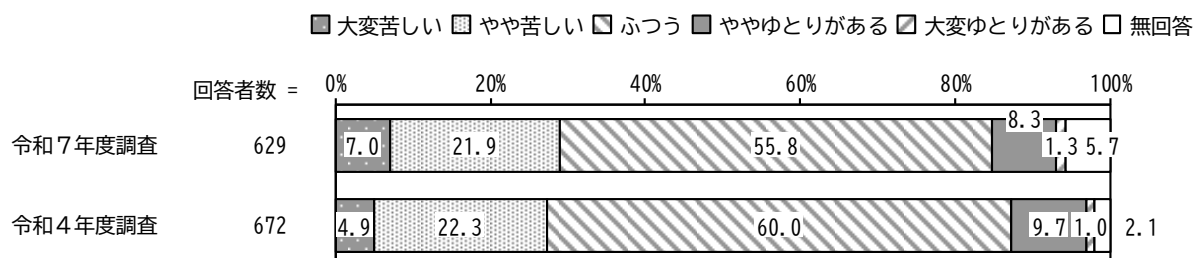
令和4年度調査と比較すると、「息子」「介護サービスのヘルパー」の割合が減少しています。



(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（〇は1つ）

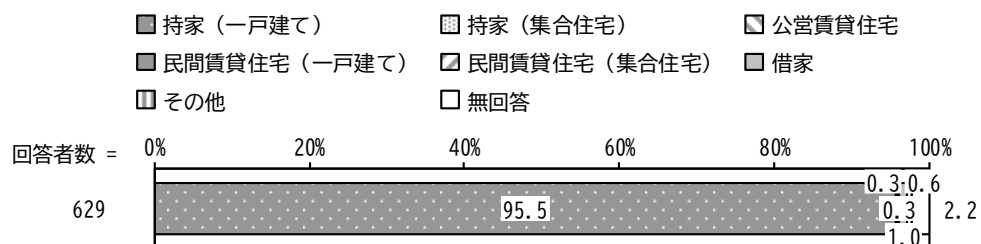
「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が 28.9%、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が 9.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (〇は1つ)

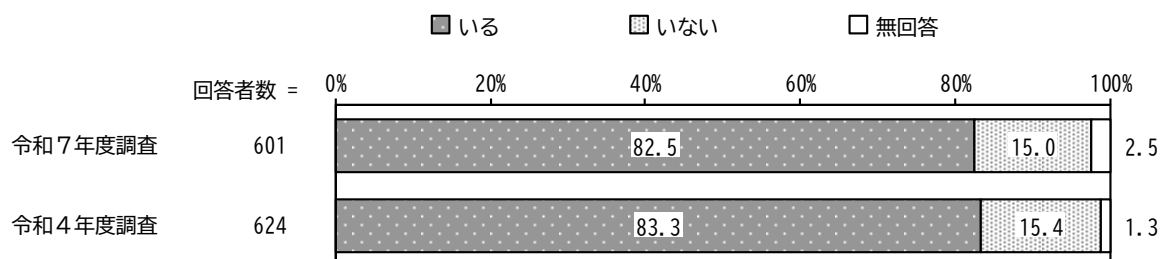
「持家（一戸建て）」の割合が 95.5%と最も高くなっています。



【(4) において「持家（一戸建て）」の方のみ】

(4) ① 相続する方はいますか (〇は1つ)

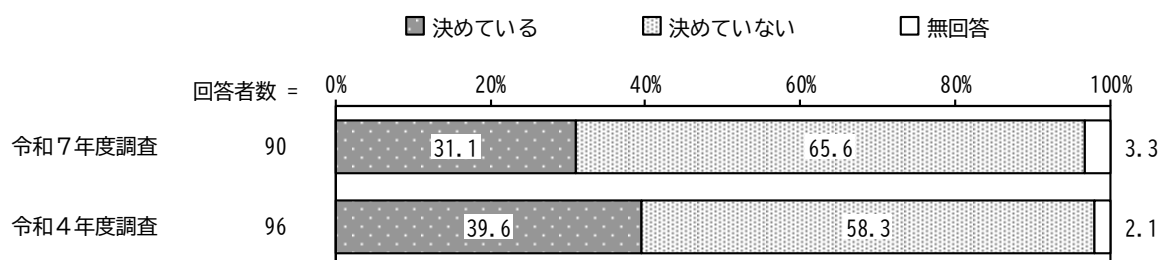
「いる」の割合が 82.5%、「いない」の割合が 15.0%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【(4) ①で「いない」の方のみ】

(4) ② 空き家になった場合、壊す・貸す・譲るなどの方針を決めていますか (〇は1つ)

「決めている」の割合が 31.1%、「決めていない」の割合が 65.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「決めている」の割合が減少しています。

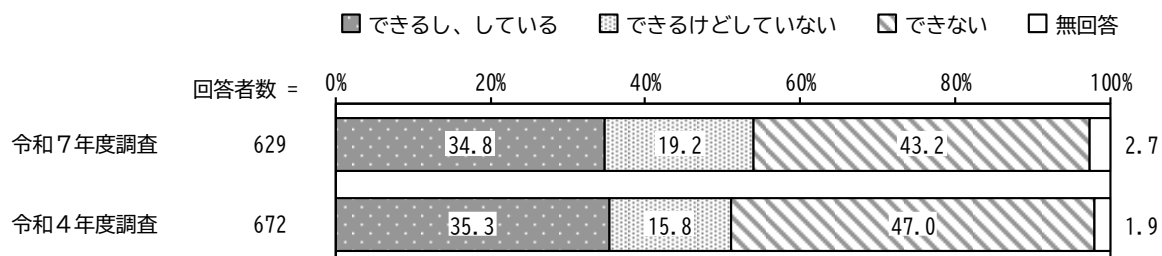


問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 34.8%、「できるけどしていない」の割合が 19.2%、「できない」の割合が 43.2%となっています。

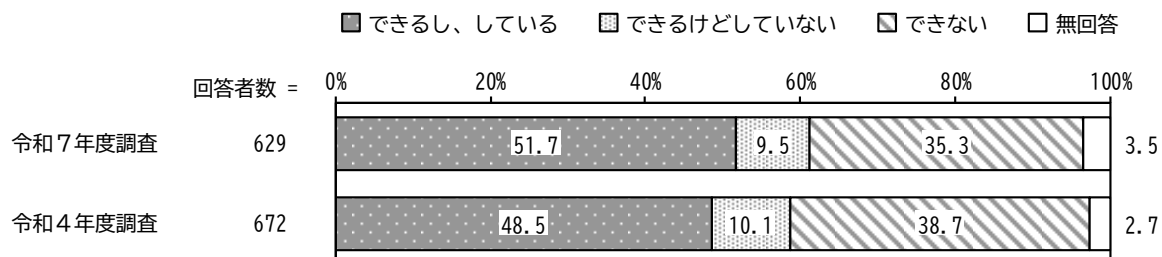
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 51.7%、「できるけどしていない」の割合が 9.5%、「できない」の割合が 35.3%となっています。

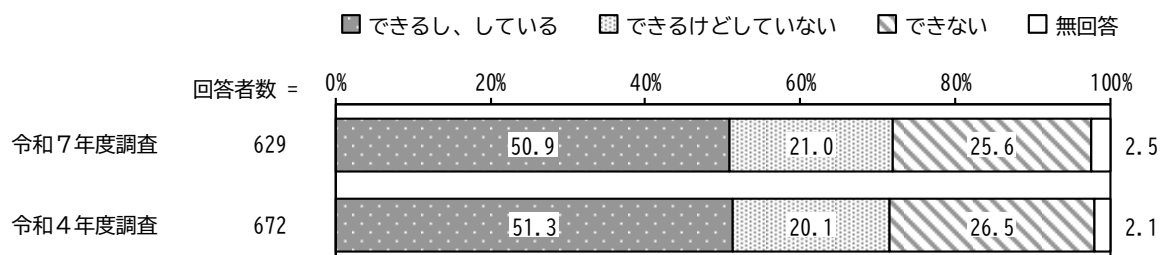
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 15分位続けて歩いていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 50.9%、「できるけどしていない」の割合が 21.0%、「できない」の割合が 25.6%となっています。

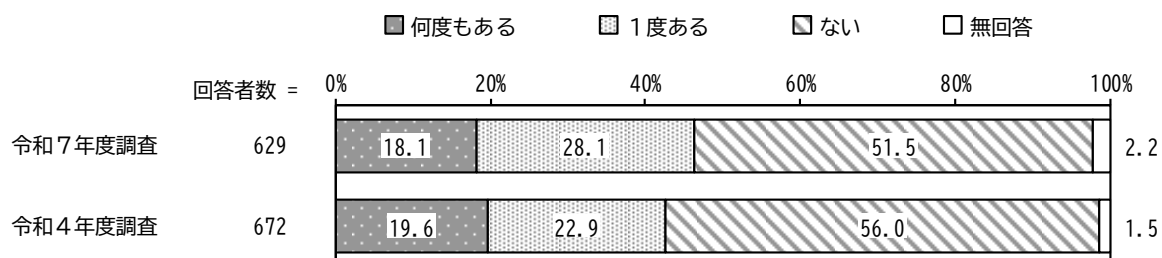
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○は1つ)

「何度もある」の割合が18.1%、「1度ある」の割合が28.1%、「ない」の割合が51.5%となっています。

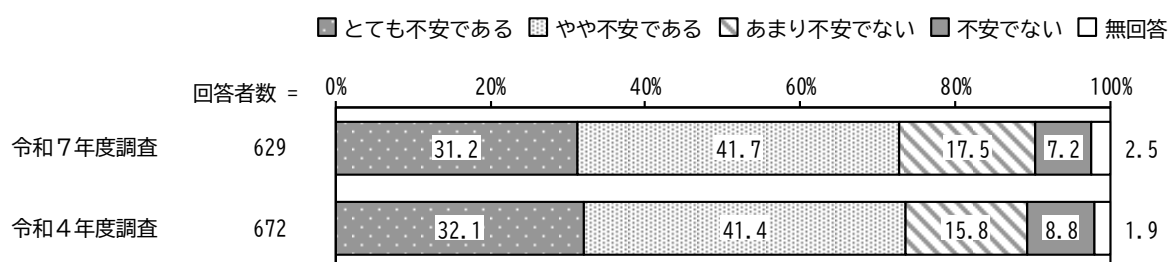
令和4年度調査と比較すると、「1度ある」の割合が増加しています。



(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ)

「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が72.9%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が24.7%となっています。

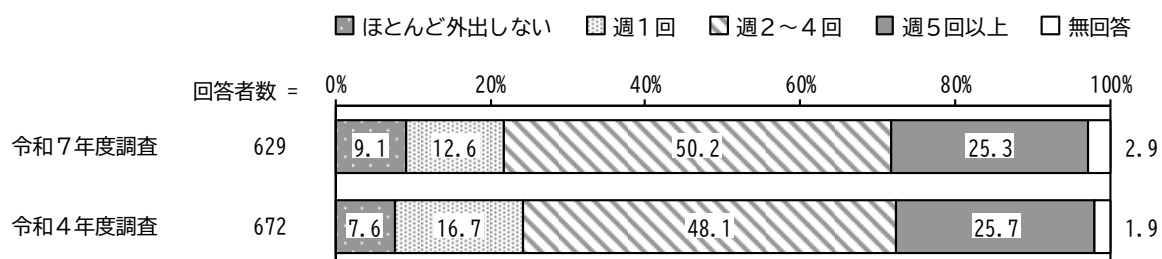
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 週に1回以上は外出していますか (○は1つ)

「週2～4回」の割合が50.2%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が25.3%、「週1回」の割合が12.6%となっています。

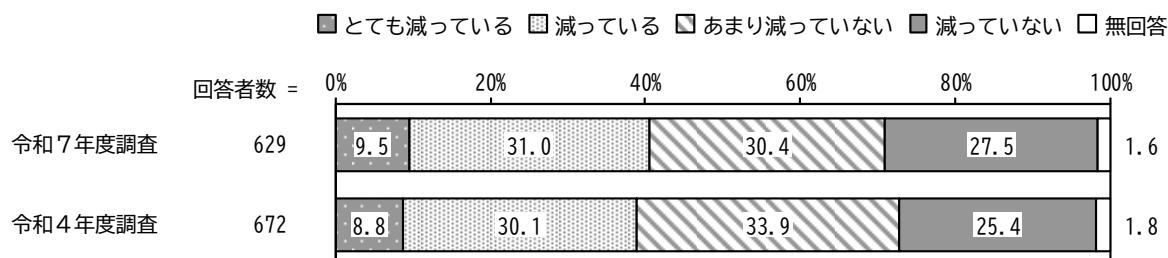
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は1つ)

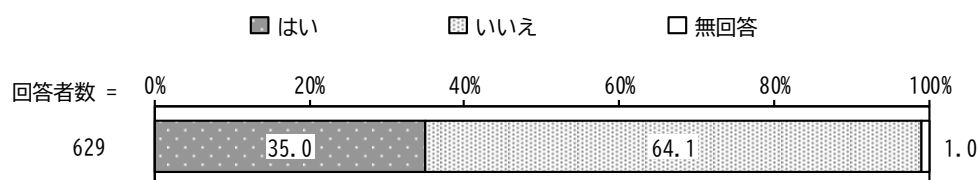
「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”の割合が 40.5%、「あまり減っていない」「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が 57.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) 外出を控えていますか (○は1つ)

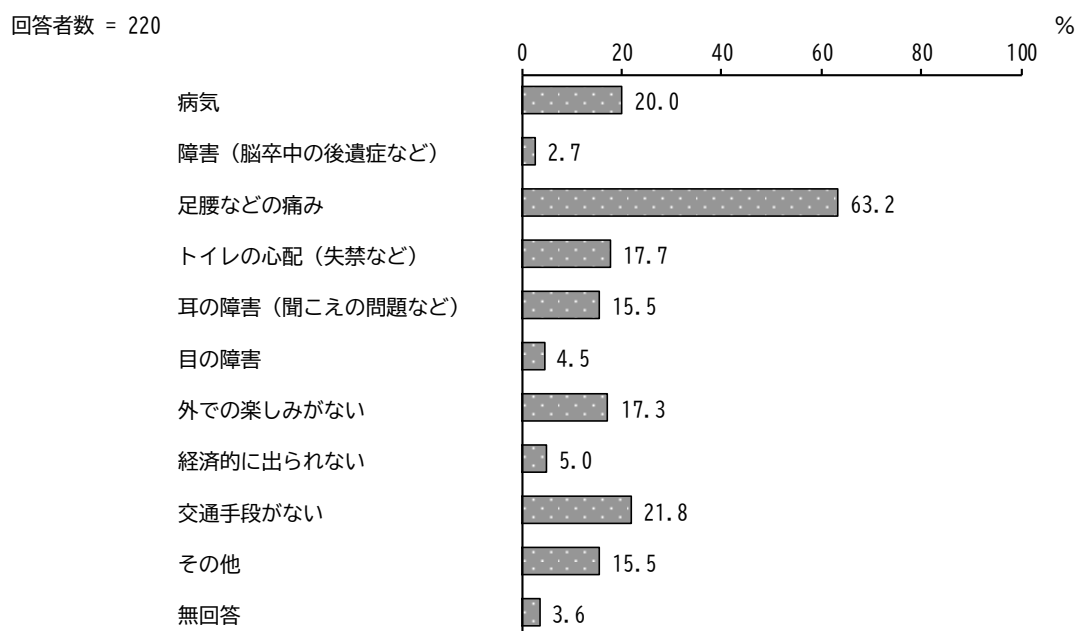
「はい」の割合が 35.0%、「いいえ」の割合が 64.1%となっています。



【(8) で「はい」(外出を控えている)の方のみ】

(8) ① 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)

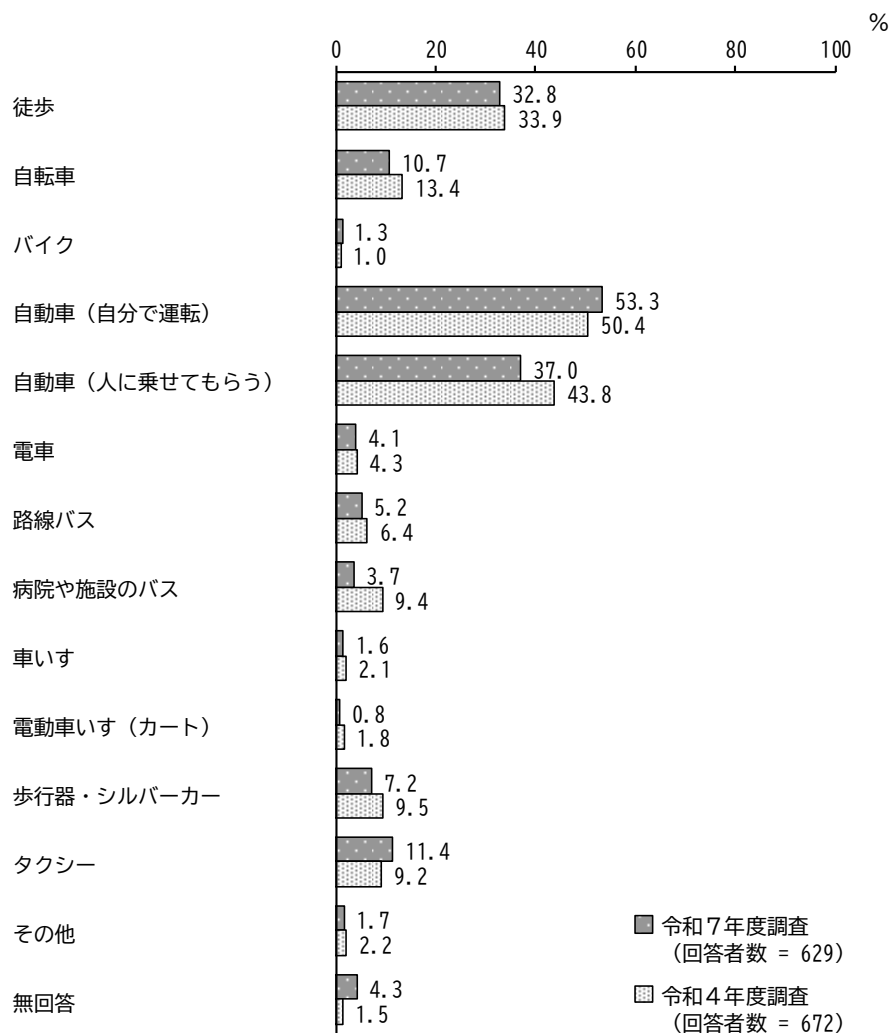
「足腰などの痛み」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「交通手段がない」の割合が 21.8%、「病気」の割合が 20.0%となっています。



(9) 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

「自動車（自分で運転）」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 37.0%、「徒歩」の割合が 32.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「自動車（人に乗せてもらう）」「病院や施設のバス」の割合が減少しています。



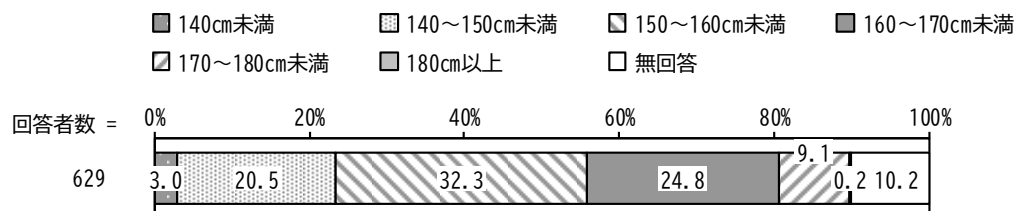
※令和4年度調査では、「電車」が「鉄道」となっていました。

問3 食べることについて

(1) 身長・体重を教えてください

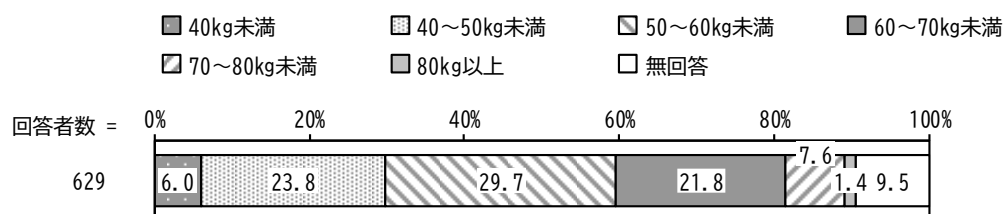
身長

「150～160cm 未満」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「160～170cm 未満」の割合が 24.8%、「140～150cm 未満」の割合が 20.5%となっています。



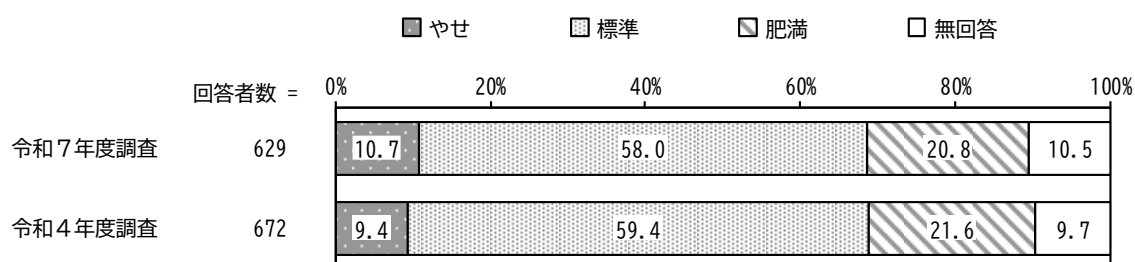
体重

「50～60kg 未満」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「40～50kg 未満」の割合が 23.8%、「60～70kg 未満」の割合が 21.8%となっています。



BMI

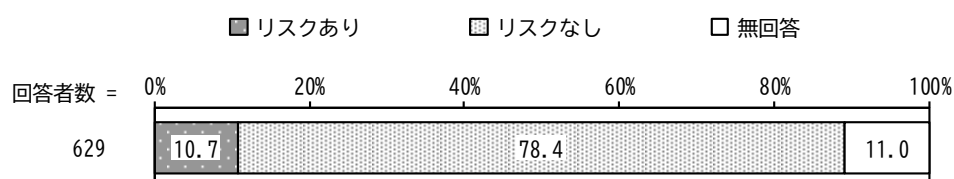
「やせ」の割合が 10.7%、「標準」の割合が 58.0%、「肥満」の割合が 20.8%となっています。令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和4年度調査では、「やせ」が「低体重」、「標準」が「普通」となっていました。

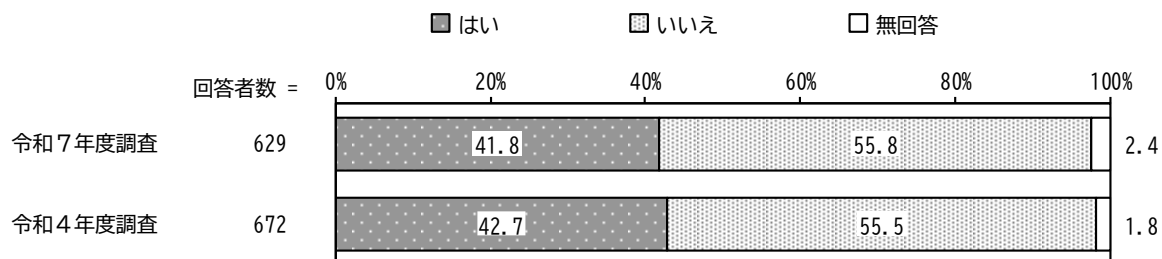
低栄養の傾向

「リスクあり」の割合が 10.7%、「リスクなし」の割合が 78.4%となっています。



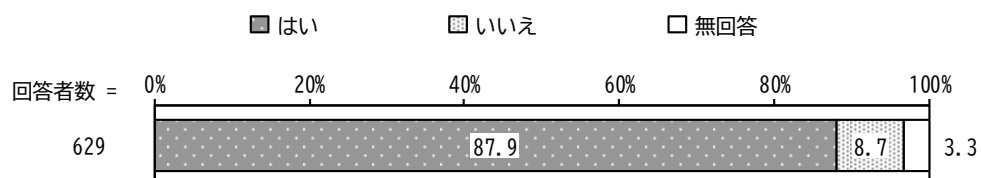
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (〇は1つ)

「はい」の割合が41.8%、「いいえ」の割合が55.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか (〇は1つ)

「はい」の割合が87.9%、「いいえ」の割合が8.7%となっています。

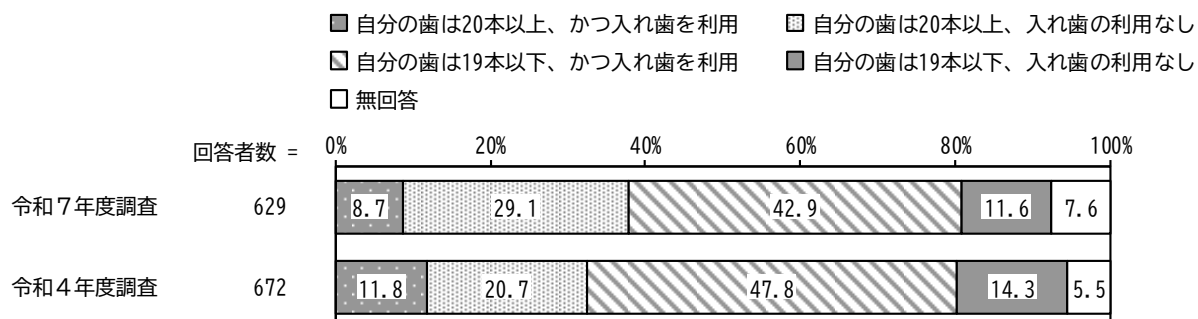


(4) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (〇は1つ)

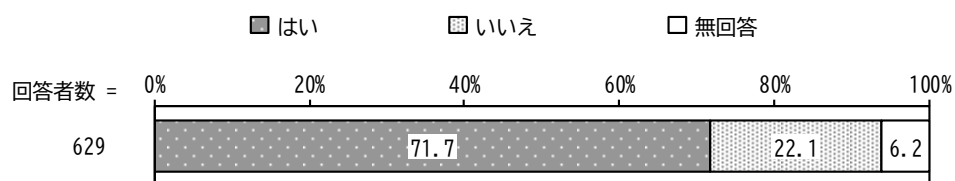
「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が42.9%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が29.1%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の割合が11.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が増加しています。



① 噛み合わせは良いですか（○は1つ）

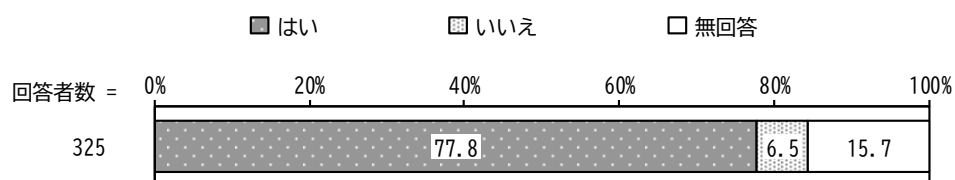
「はい」の割合が71.7%、「いいえ」の割合が22.1%となっています。



【(4)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

(4) ② 毎日入れ歯の手入れをしていますか（○は1つ）

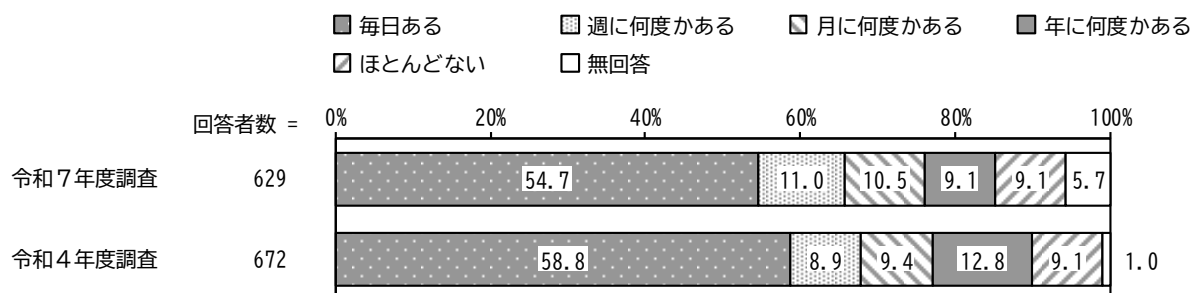
「はい」の割合が77.8%、「いいえ」の割合が6.5%となっています。



(5) どなたかと食事をとにもする機会がありますか（○は1つ）

「毎日ある」の割合が54.7%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が11.0%、「月に何度かある」の割合が10.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

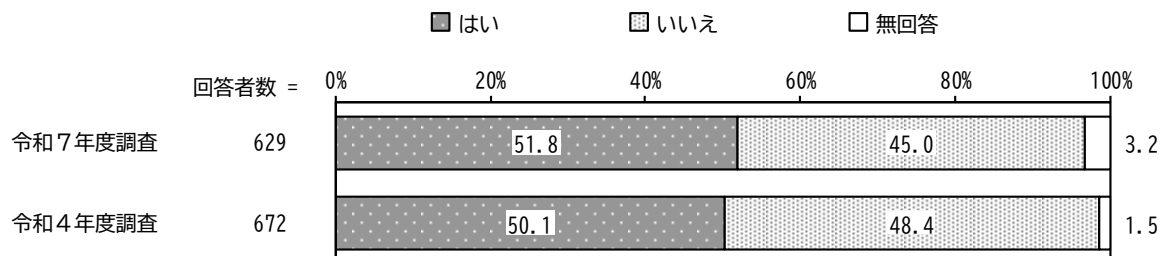


問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか (○は1つ)

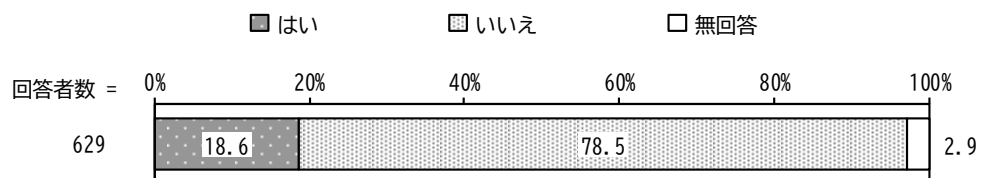
「はい」の割合が51.8%、「いいえ」の割合が45.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか (○は1つ)

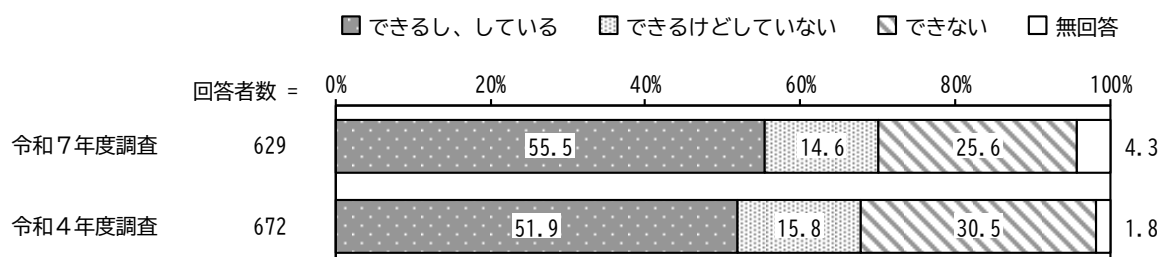
「はい」の割合が18.6%、「いいえ」の割合が78.5%となっています。



(3) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (○は1つ)

「できるし、している」の割合が55.5%、「できるけどしていない」の割合が14.6%、「できない」の割合が25.6%となっています。

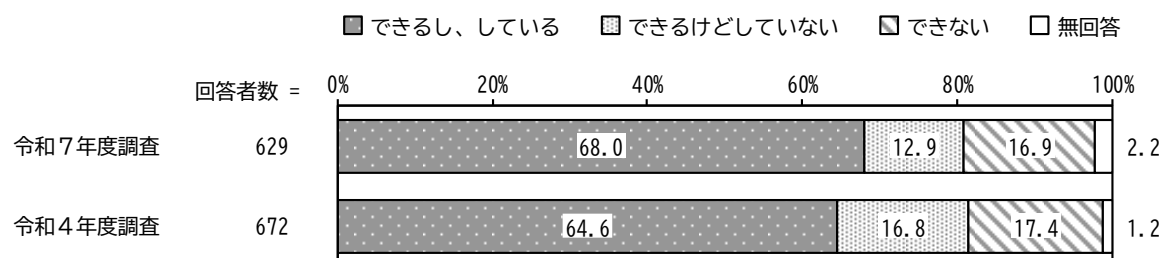
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 68.0%、「できるけどしていない」の割合が 12.9%、「できない」の割合が 16.9%となっています。

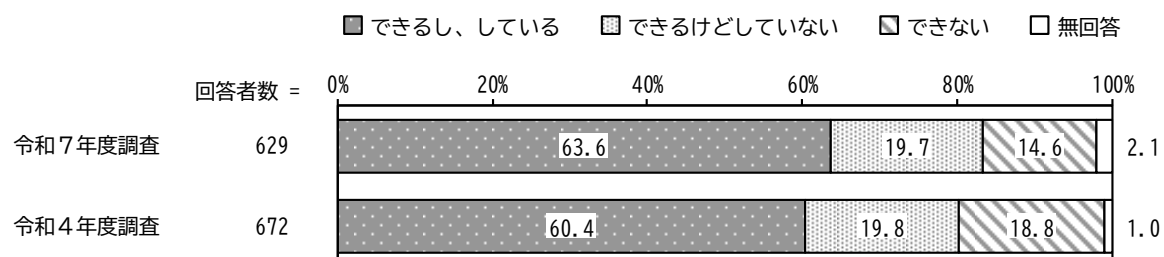
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) 自分で食事の用意をしていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 63.6%、「できるけどしていない」の割合が 19.7%、「できない」の割合が 14.6%となっています。

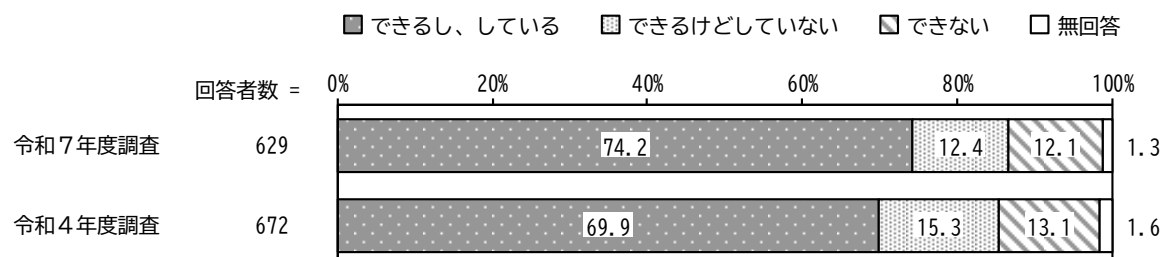
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 自分で請求書の支払いをしていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 74.2%、「できるけどしていない」の割合が 12.4%、「できない」の割合が 12.1%となっています。

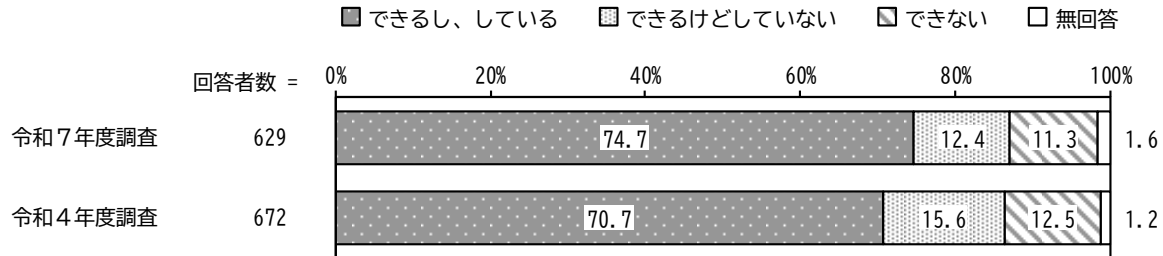
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○は1つ)

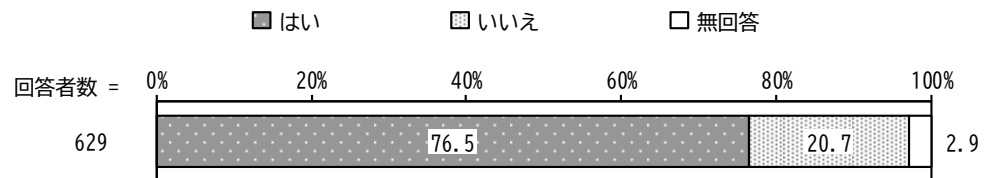
「できるし、している」の割合が 74.7%、「できるけどしていない」の割合が 12.4%、「できない」の割合が 11.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



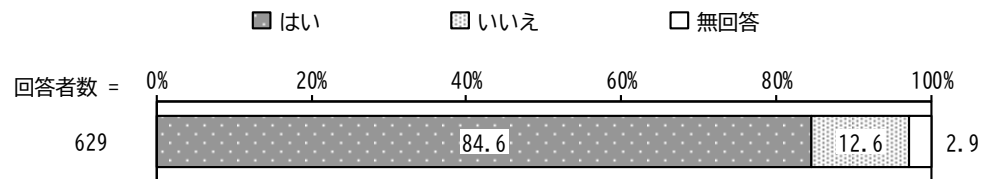
(8) 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか (○は1つ)

「はい」の割合が 76.5%、「いいえ」の割合が 20.7%となっています。



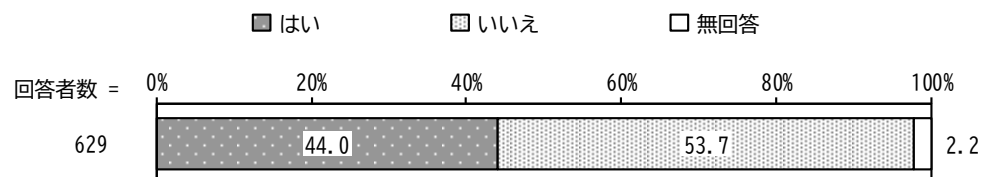
(9) 健康についての記事や番組に関心がありますか (○は1つ)

「はい」の割合が 84.6%、「いいえ」の割合が 12.6%となっています。



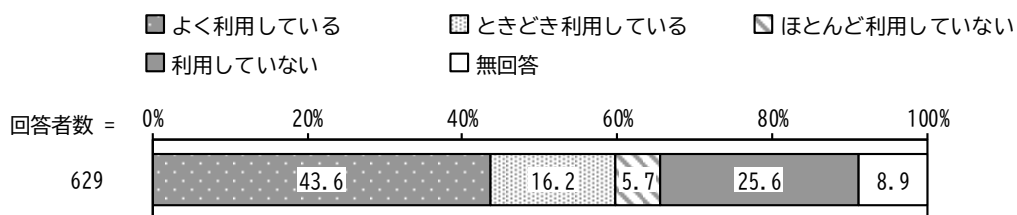
(10) 友人の家を訪ねていますか (○は1つ)

「はい」の割合が 44.0%、「いいえ」の割合が 53.7%となっています。



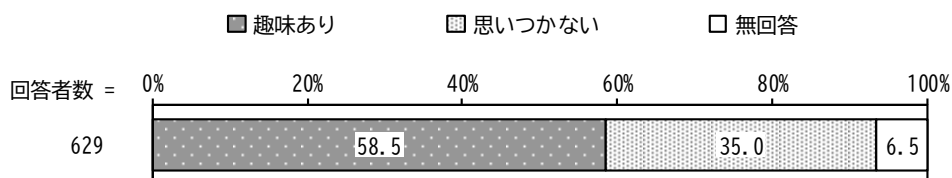
(11) スマートフォンやタブレットの利用状況を教えてください（○は1つ）

「よく利用している」「ときどき利用している」を合わせた“利用している”の割合が 59.8%、「ほとんど利用していない」「利用していない」を合わせた“利用していない”の割合が 31.3%となっています。



(12) 趣味はありますか（○は1つ）（「趣味あり」の方は（ ）内に趣味を記入ください）

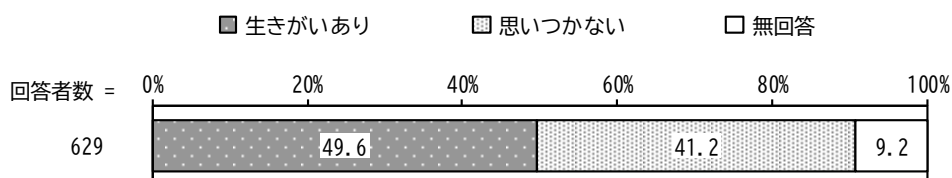
「趣味あり」の割合が 58.5%、「思いつかない」の割合が 35.0%となっています。



(13) 生きがいがありますか（○は1つ）

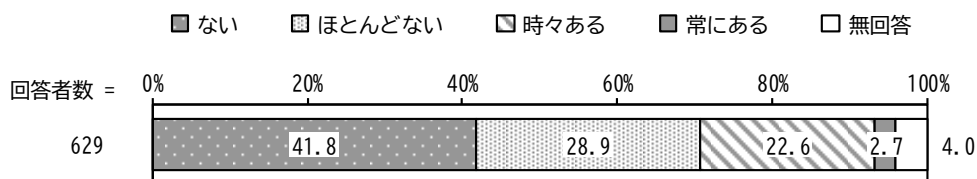
（「生きがいあり」の方は（ ）内に生きがいを記入ください）

「生きがいあり」の割合が 49.6%、「思いつかない」の割合が 41.2%となっています。



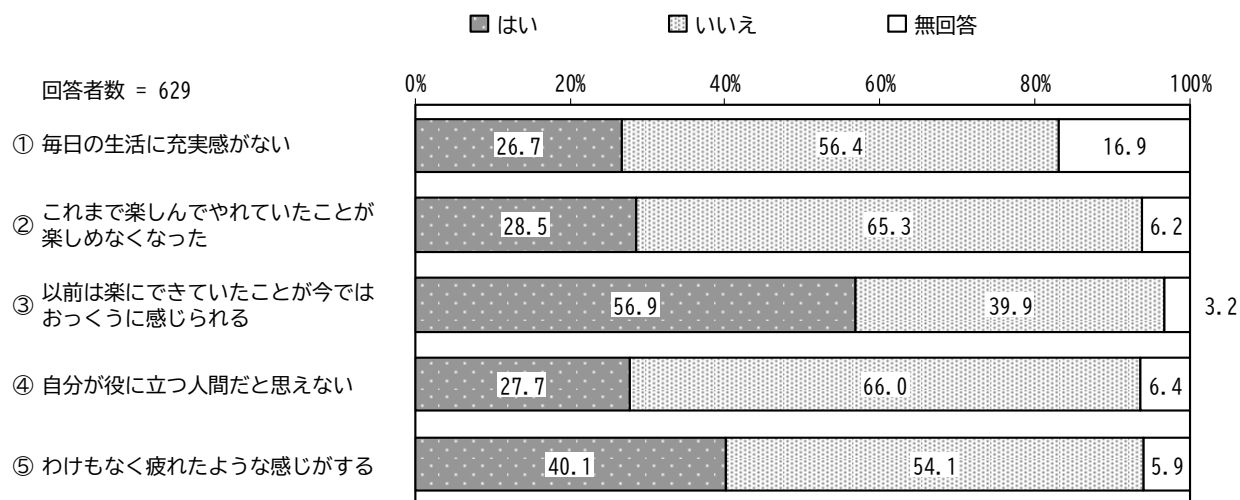
(14) 自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか（○は1つ）

「ない」「ほとんどない」を合わせた“ない”の割合が 70.7%、「時々ある」「常にある」を合わせた“ある”の割合が 25.3%となっています。



(15) ここ2週間で、以下のような感じますか（それぞれ1つに○）

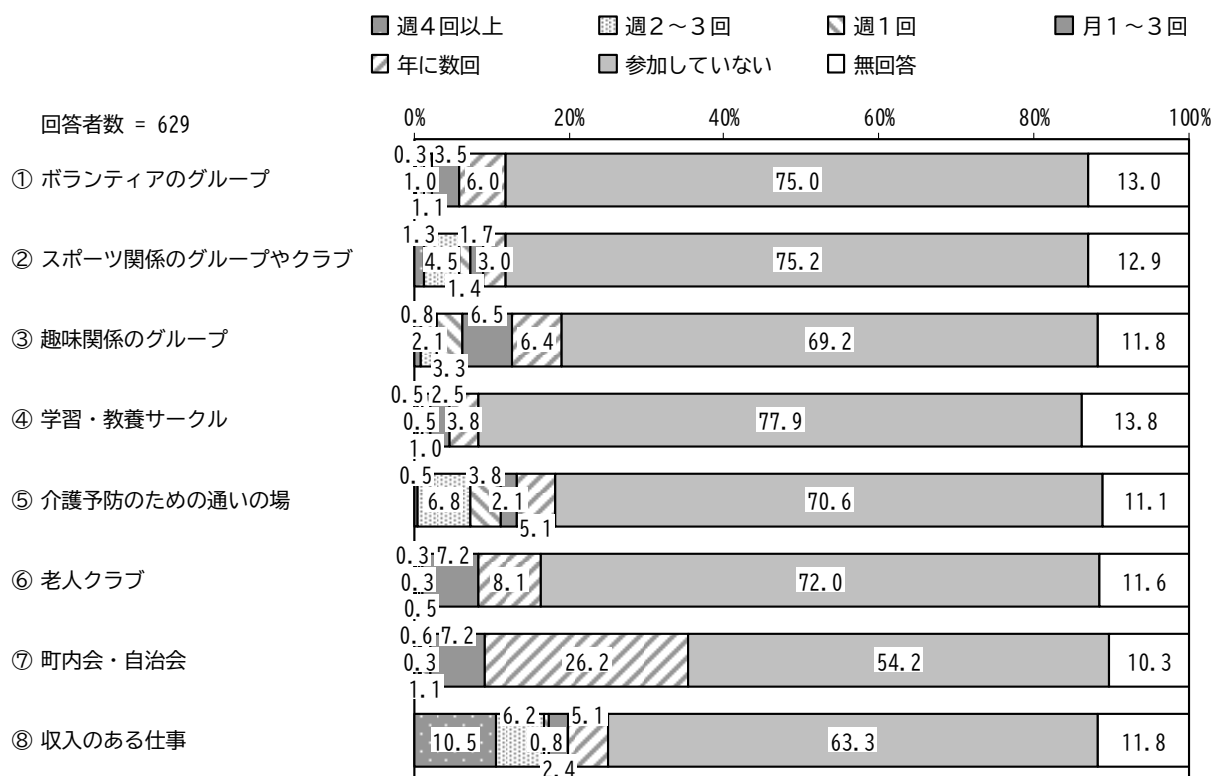
『③ 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる』で「はい」が、『④ 自分が役に立つ人間だと思えない』で「いいえ」が高くなっています。



問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
(それぞれ1つに○)

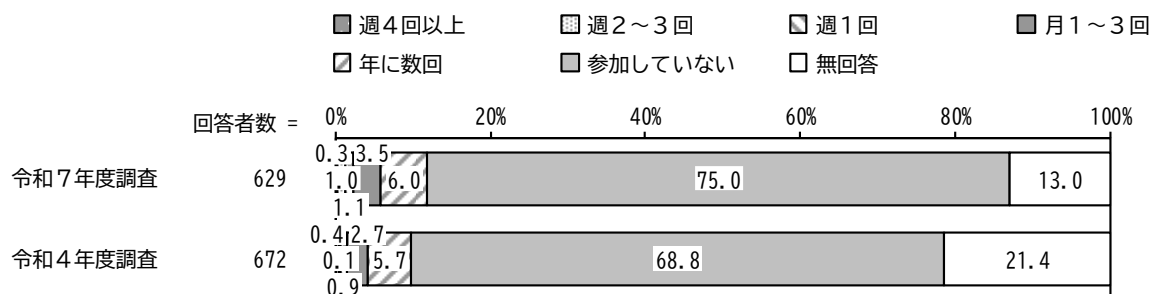
『⑧ 収入のある仕事』で「週4回以上」が、『⑤ 介護予防のための通いの場』で「週2～3回」「週1回」が、『⑥ 老人クラブ』『⑦ 町内会・自治会』で「月1～3回」が、『⑦ 町内会・自治会』で「年に数回」が、『④ 学習・教養サークル』で「参加していない」が高くなっています。



① ボランティアのグループ

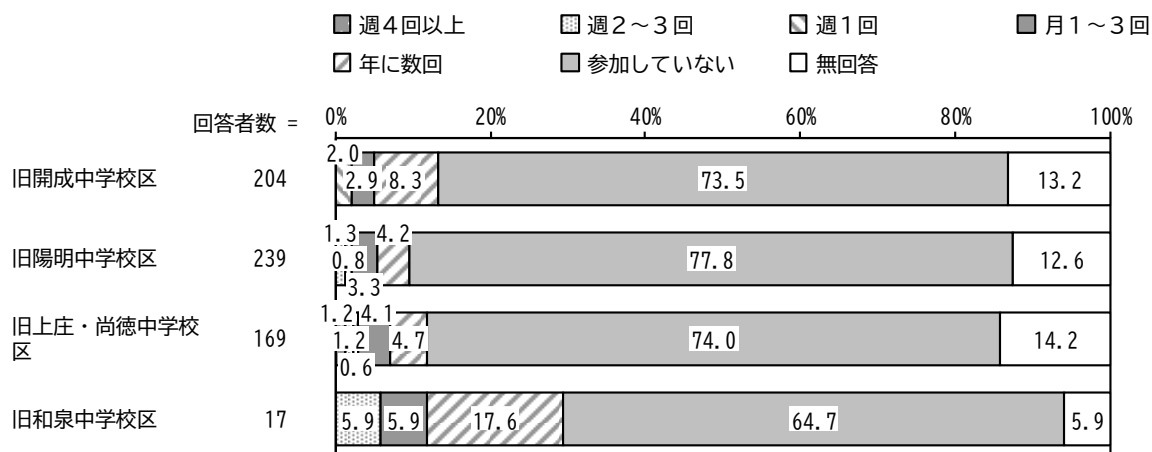
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が増加しています。



【圏域別】

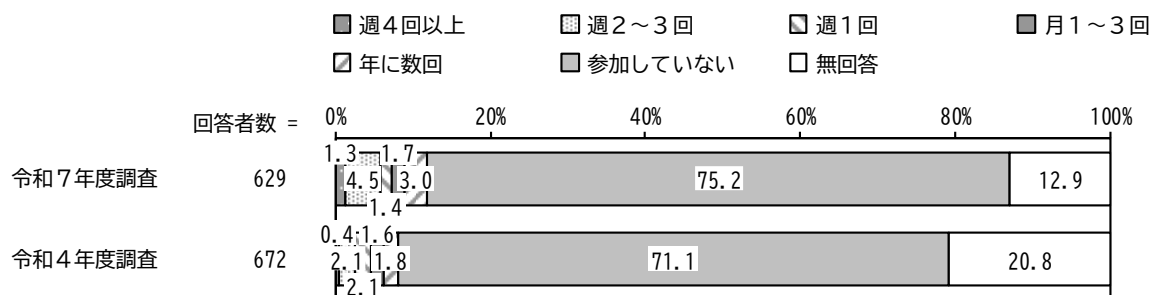
圏域別にみると、旧和泉中学校区で「参加していない」の割合が低くなっています。



② スポーツ関係のグループやクラブ

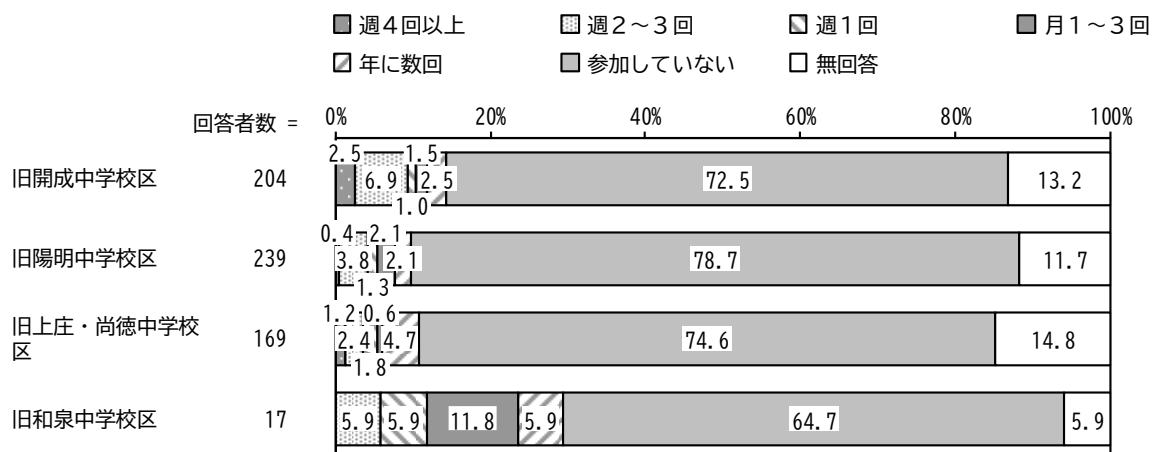
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【圏域別】

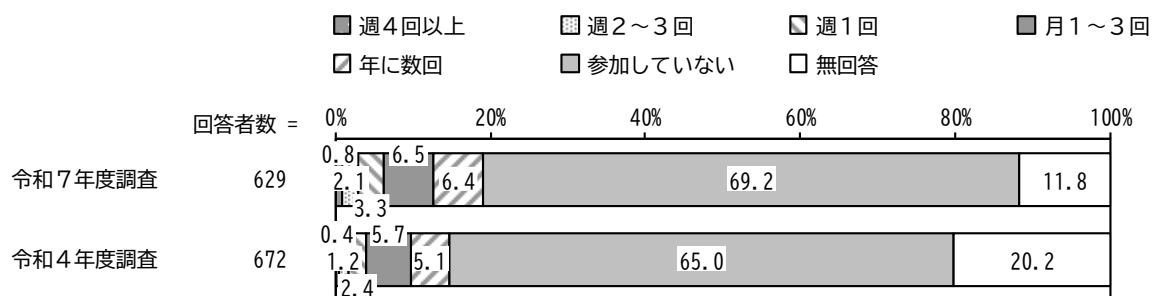
圏域別にみると、旧和泉中学校校区で「参加していない」の割合が低くなっています。



③ 趣味関係のグループ

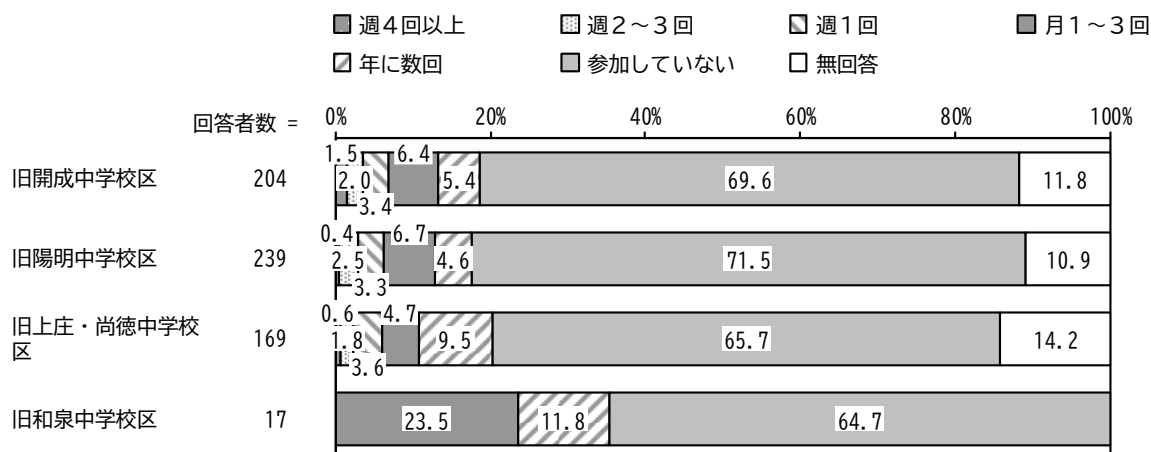
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【圏域別】

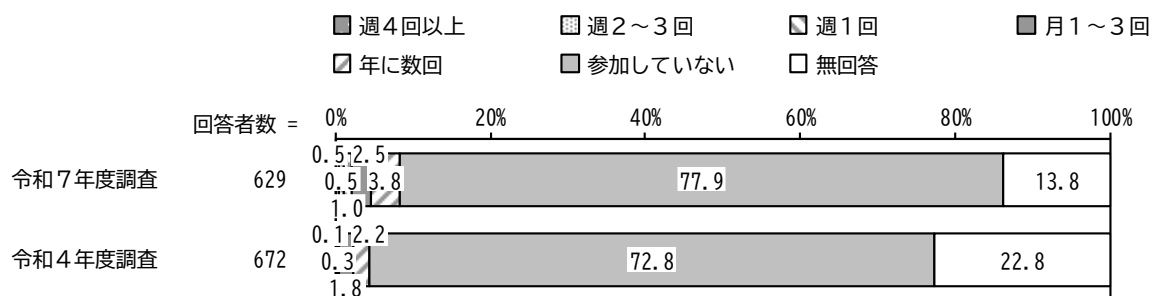
圏域別にみると、旧和泉中学校校区で「月1～3回」「年に数回」の割合が高くなっています。



④ 学習・教養サークル

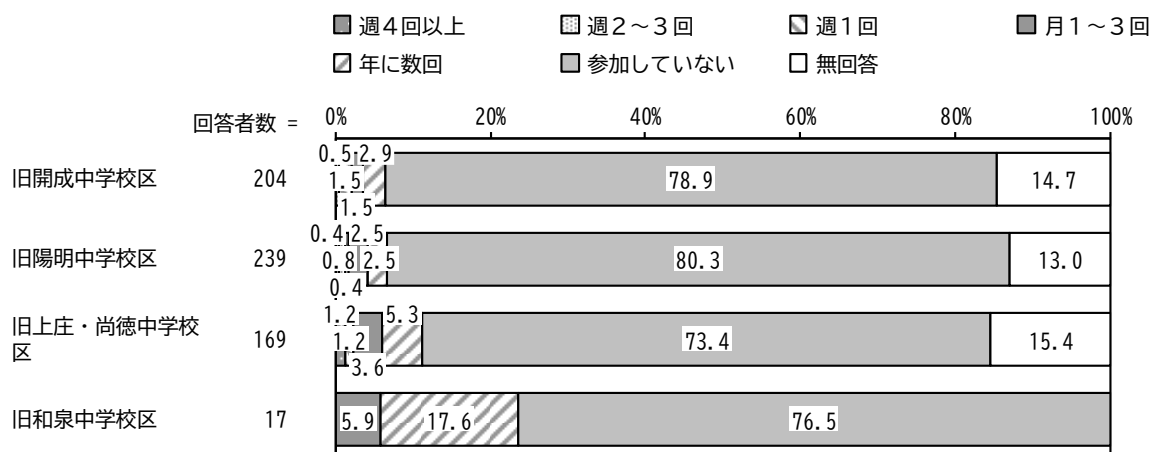
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が増加しています。



【圏域別】

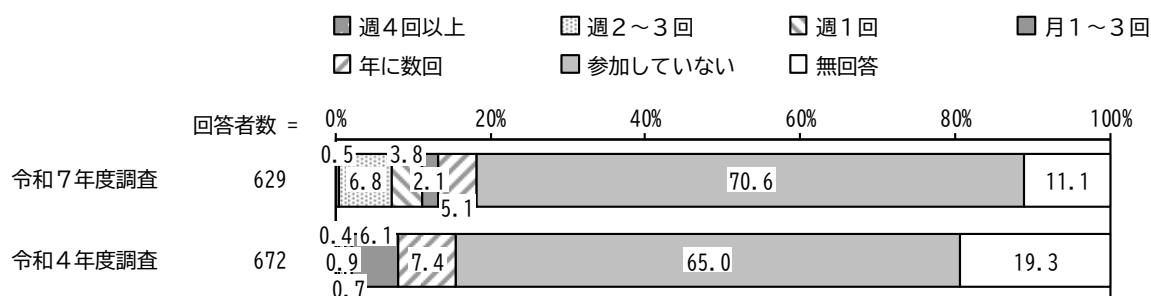
圏域別にみると、旧和泉中学校区で「年に数回」の割合が高くなっています。



⑤ 介護予防のための通いの場

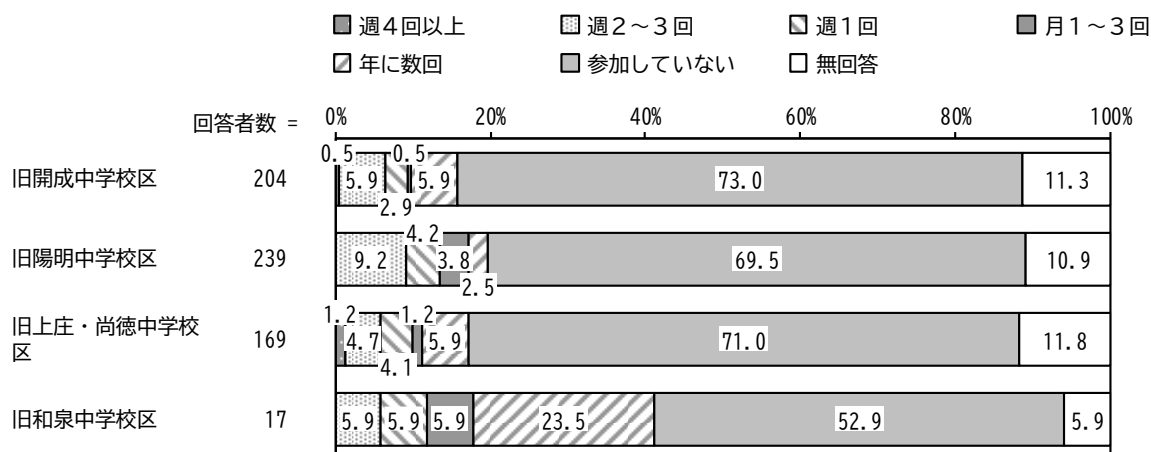
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、“週1回以上”の割合が増加しています。



【圏域別】

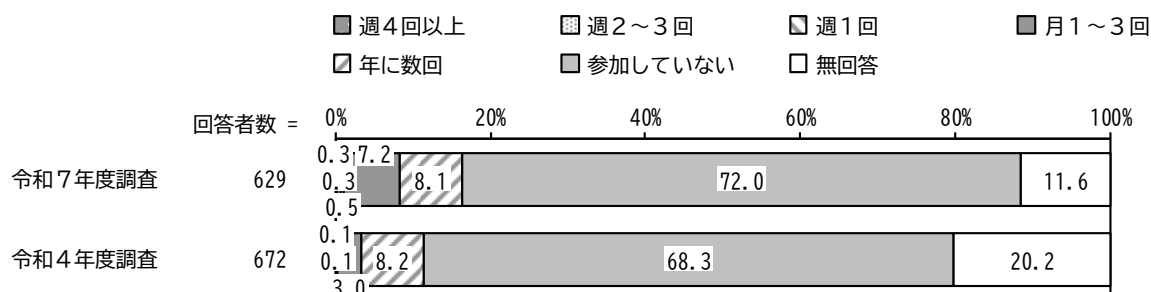
圏域別にみると、旧和泉中学校区で「参加していない」の割合が低くなっています。



⑥ 老人クラブ

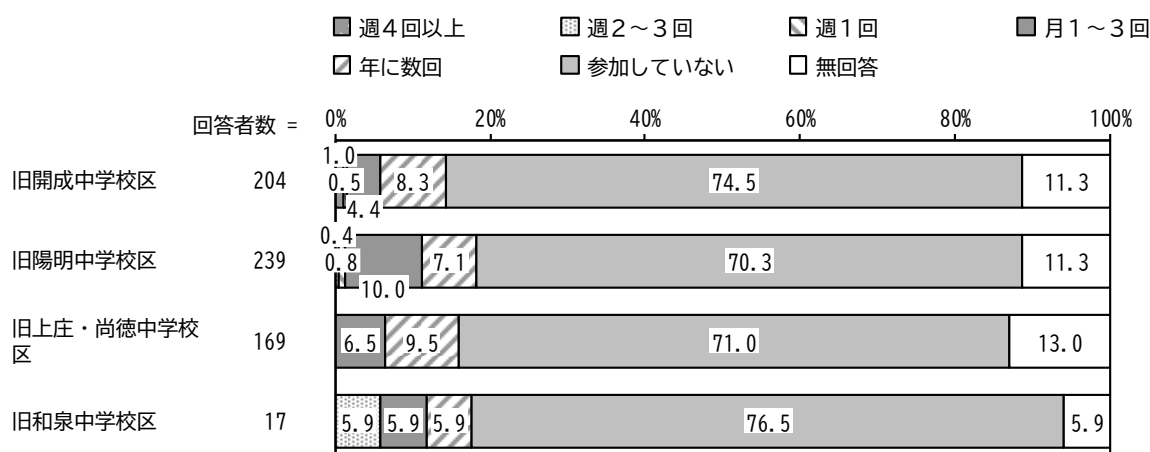
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【圏域別】

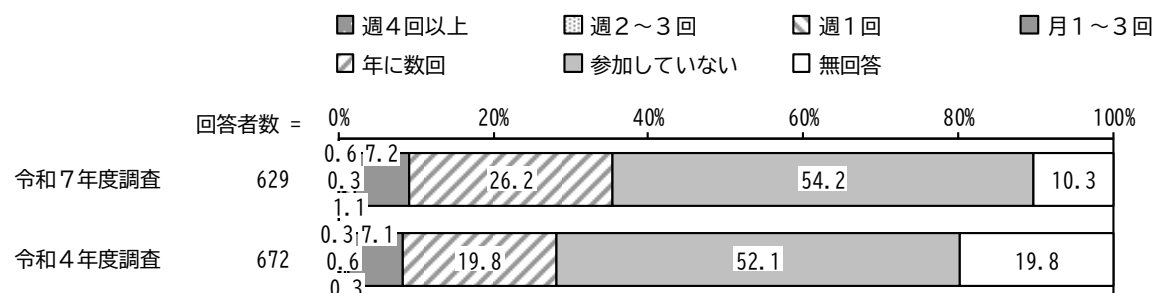
圏域別にみると、旧和泉中学校区で「週2～3回」の割合が高くなっています。



⑦ 町内会・自治会

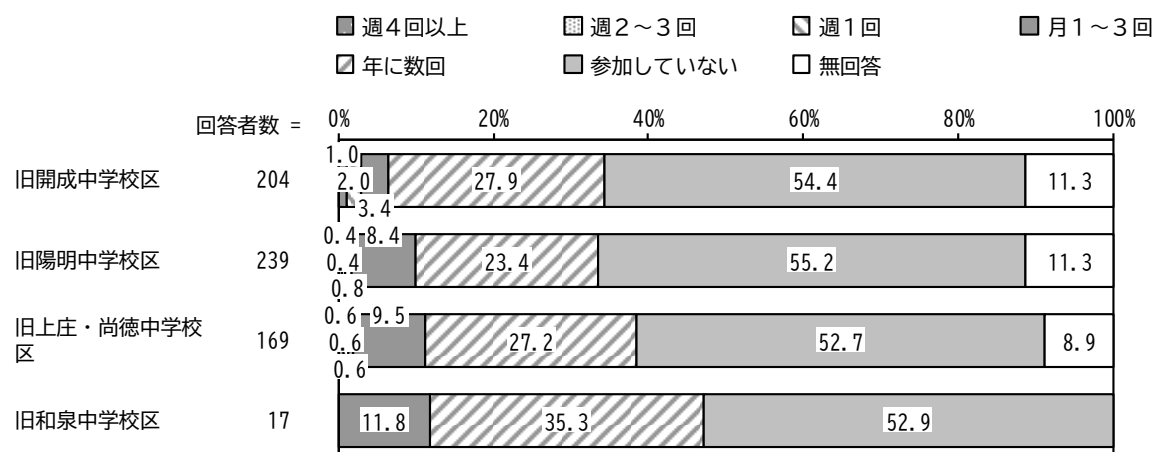
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、「年に数回」の割合が増加しています。



【圏域別】

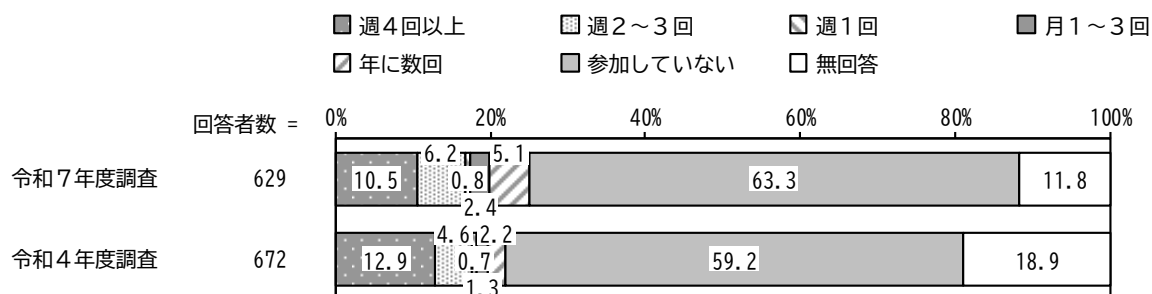
圏域別にみると、旧和泉中学校区で「年に数回」の割合が高くなっています。



⑧ 収入のある仕事

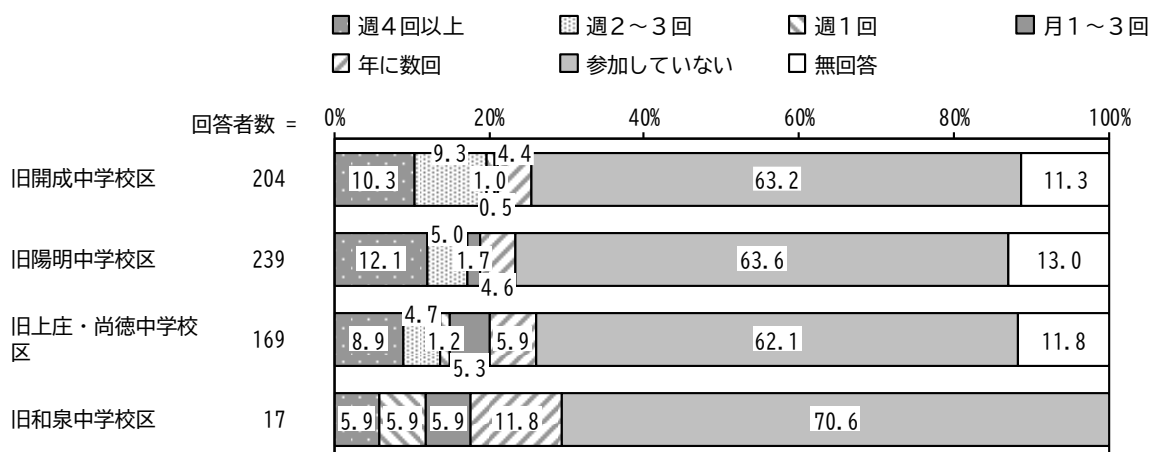
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【圏域別】

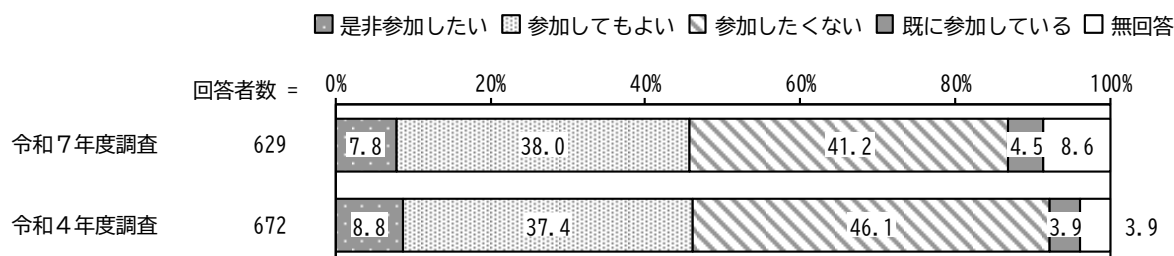
圏域別にみると、旧和泉中学校区で「参加していない」の割合が高くなっています。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (○は1つ)

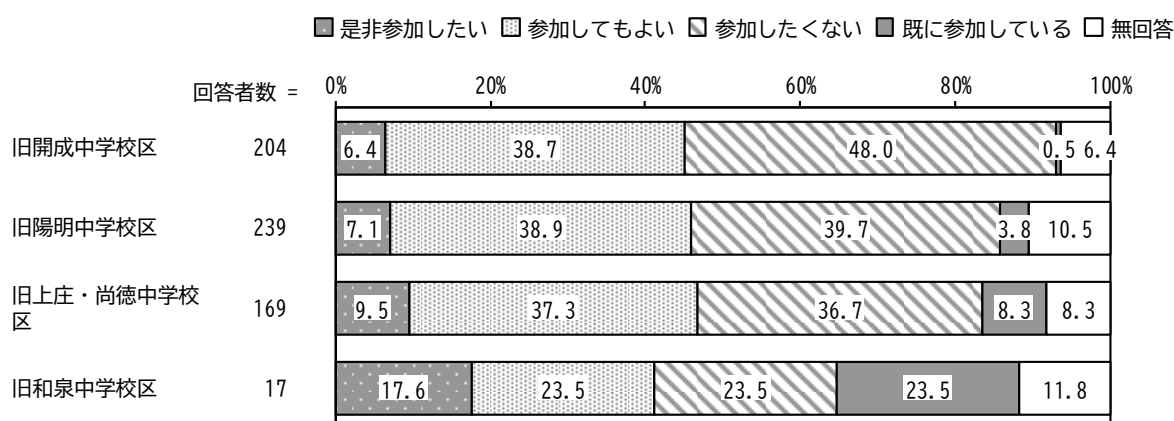
「参加したくない」の割合が41.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が38.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【圏域別】

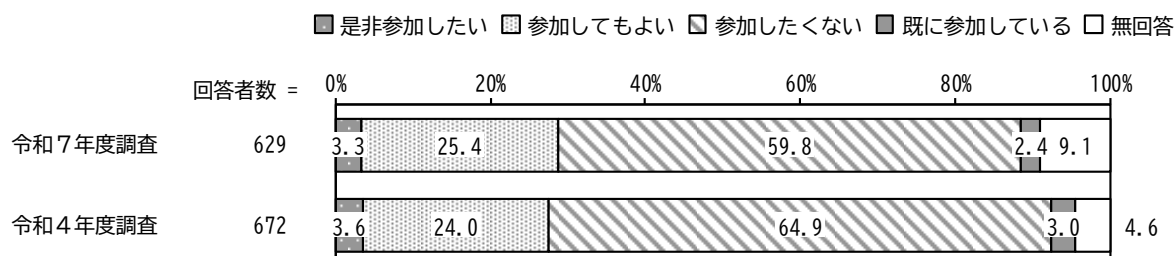
圏域別にみると、旧和泉中学校区で「既に参加している」の割合が高く、「参加してもよい」「参加したくない」の割合が低くなっています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（○は1つ）

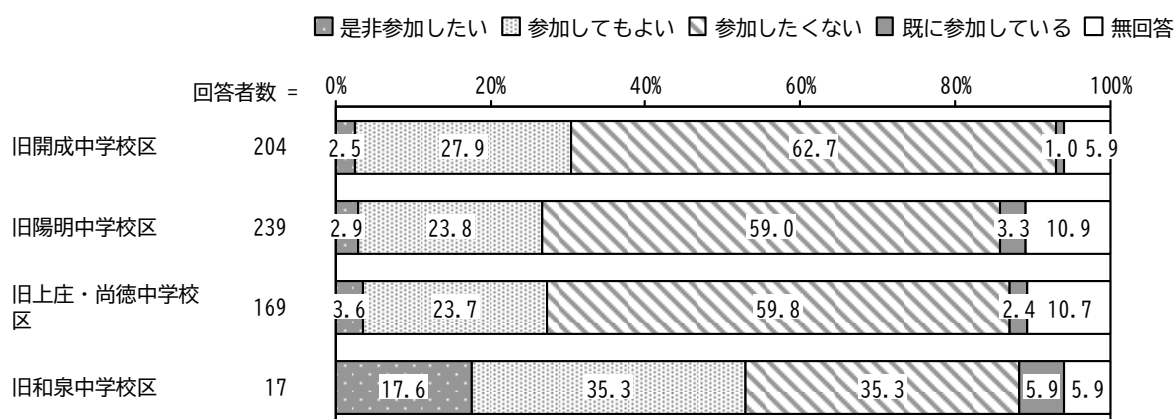
「参加したくない」の割合が59.8%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が25.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「参加したくない」の割合が減少しています。



【圏域別】

圏域別にみると、旧和泉中学校校区で「是非参加したい」の割合が高く、「参加したくない」の割合が低くなっています。

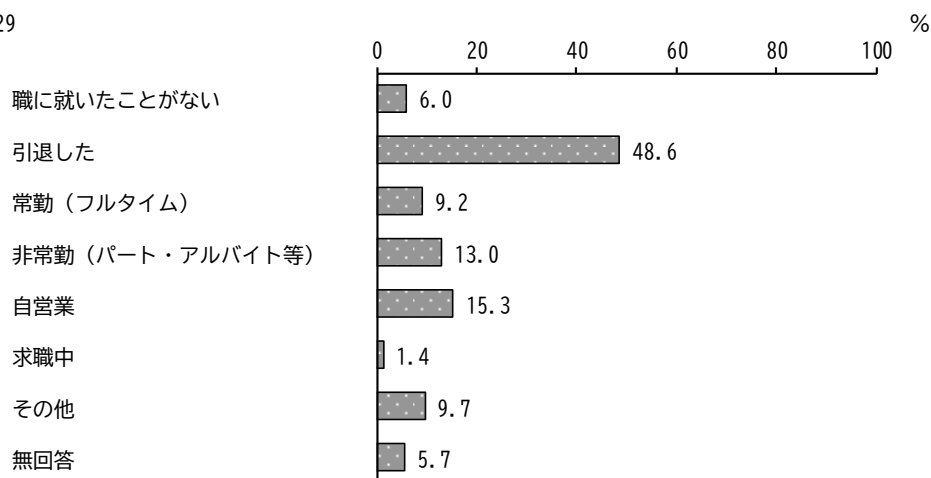


問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

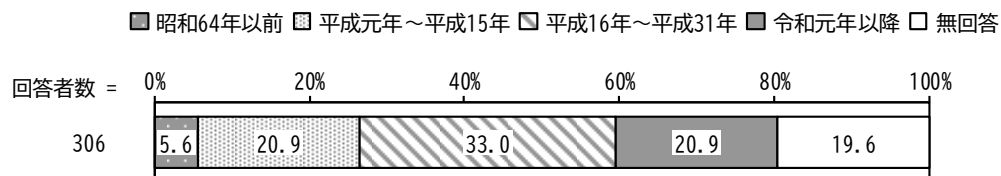
「引退した」の割合が48.6%と最も高く、次いで「自営業」の割合が15.3%、「非常勤（パート・アルバイト等）」の割合が13.0%となっています。

回答者数 = 629



引退年

「平成16年～平成31年」の割合が33.0%と最も高く、次いで「平成元年～平成15年」、「令和元年以降」の割合が20.9%となっています。



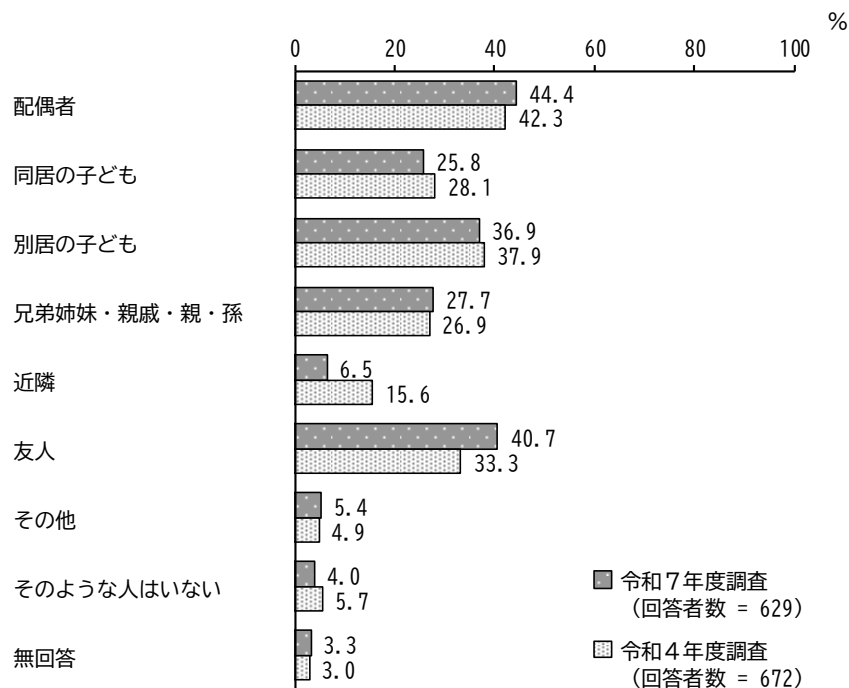
問7 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(いくつでも)

「配偶者」の割合が44.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が40.7%、「別居の子ども」の割合が36.9%となっています。

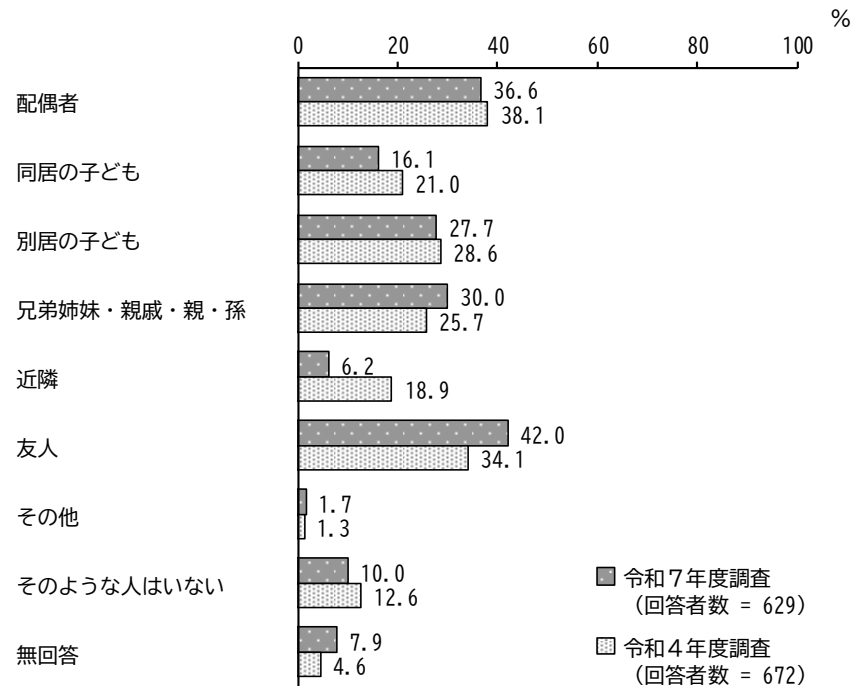
令和4年度調査と比較すると、「友人」の割合が増加しています。一方、「近隣」の割合が減少しています。



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（いくつでも）

「友人」の割合が42.0%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が36.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が30.0%となっています。

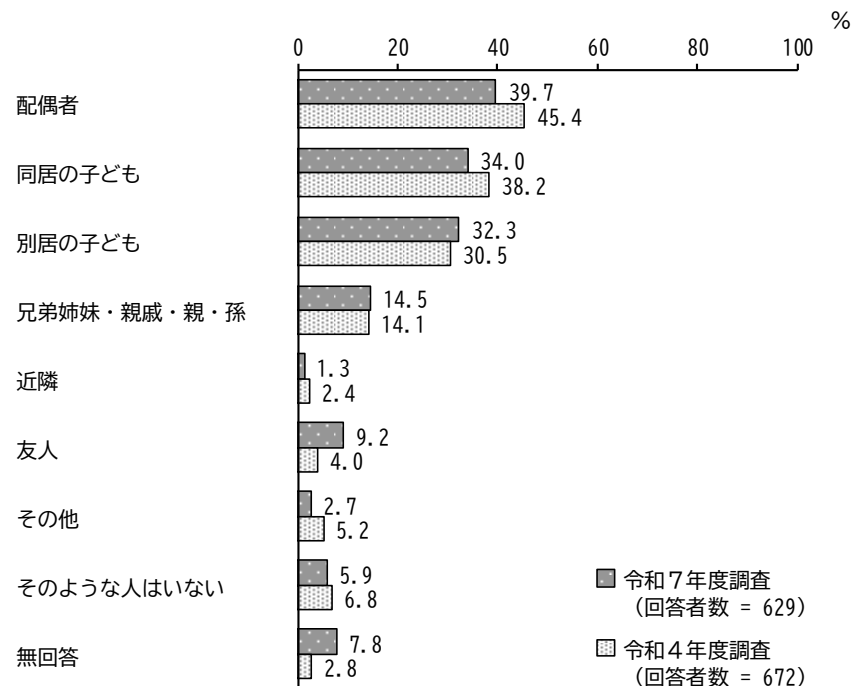
令和4年度調査と比較すると、「友人」の割合が増加しています。一方、「近隣」の割合が減少しています。



(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が39.7%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が34.0%、「別居の子ども」の割合が32.3%となっています。

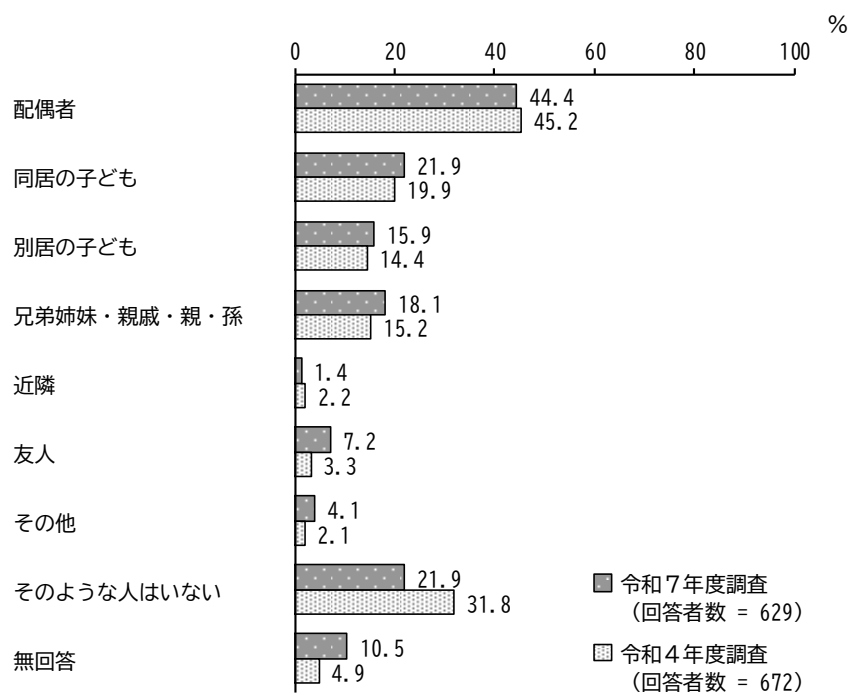
令和4年度調査と比較すると、「友人」の割合が増加しています。一方、「配偶者」の割合が減少しています。



(4) 反対に、看病や世話をしあげる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が 21.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 18.1%となっています。

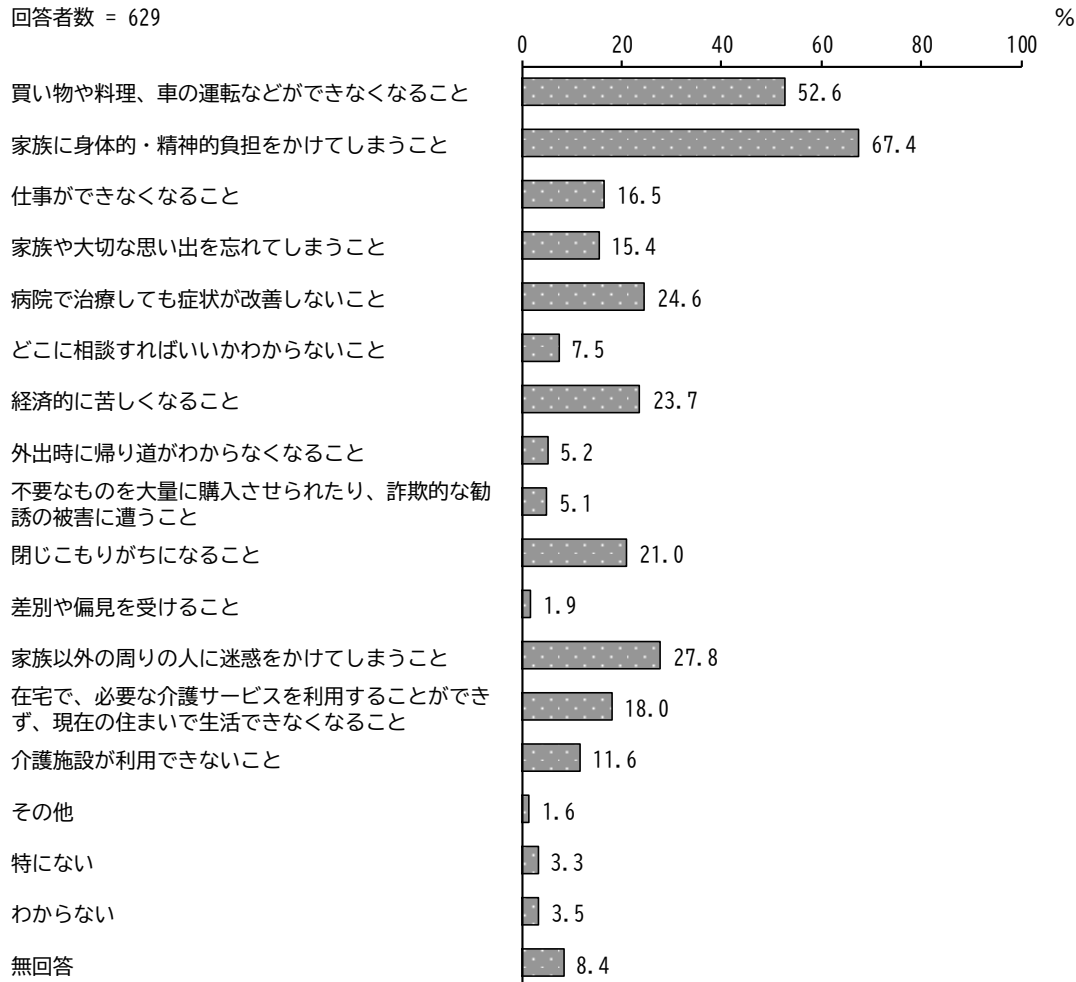
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) 寝たきりや認知症など介護が必要になった場合、特に不安に感じることは何ですか
(5つまで)

「家族に身体的・精神的負担をかけてしまうこと」の割合が 67.4%と最も高く、次いで「買い物や料理、車の運転などができなくなること」の割合が 52.6%、「家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうこと」の割合が 27.8%となっています。

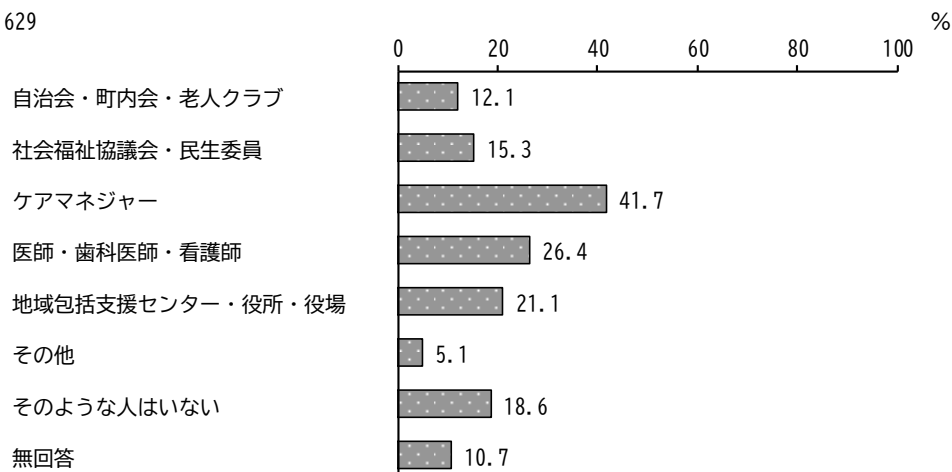
回答者数 = 629



(6) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

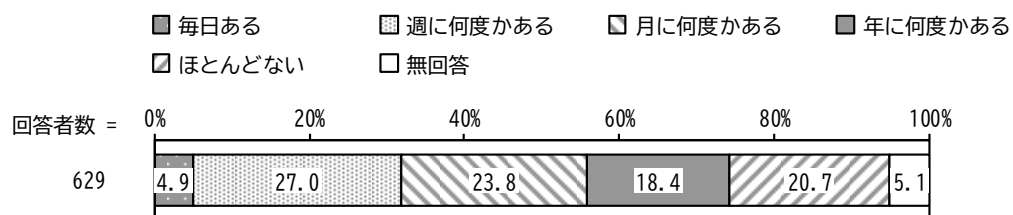
「ケアマネジャー」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が 26.4%、「地域包括支援センター・役所・役場」の割合が 21.1%となっています。

回答者数 = 629



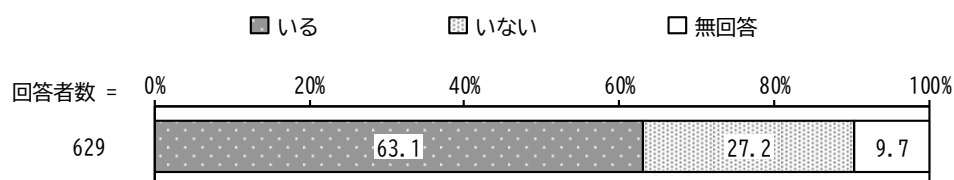
(7) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (○は1つ)

「週に何度かある」の割合が 27.0%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 23.8%、「ほとんどない」の割合が 20.7%となっています。



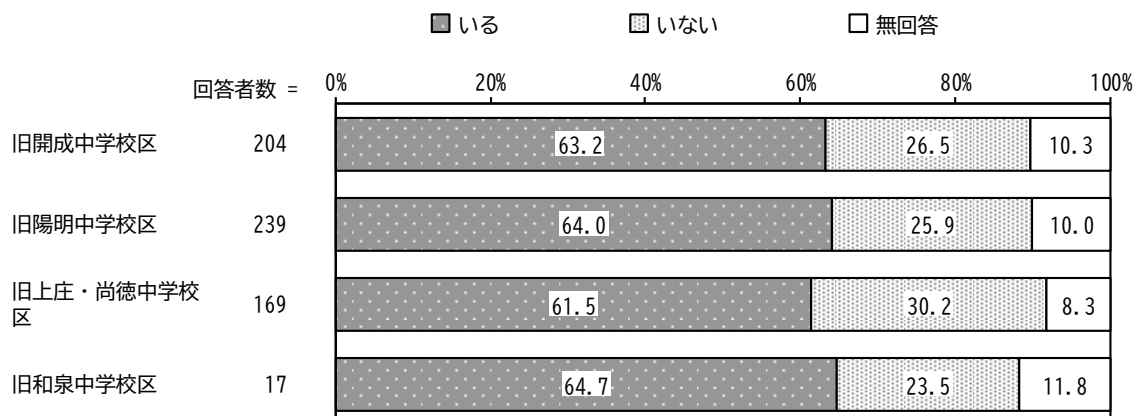
(8) 地震などの災害時の避難を助けてくれる人はいますか (○は1つ)

「いる」の割合が 63.1%、「いない」の割合が 27.2%となっています。



【圏域別】

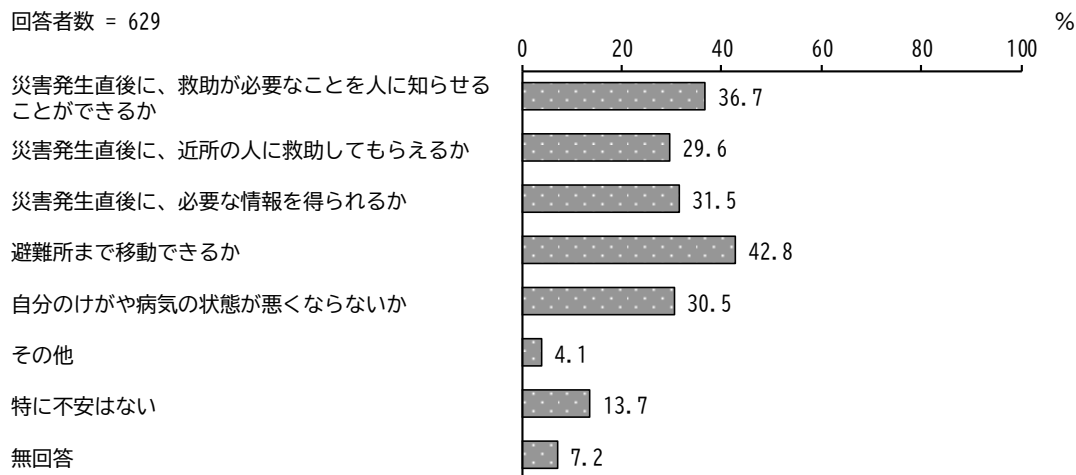
圏域別にみると、大きな差はみられません。



(9) 地震などの災害時のことで、あなたが普段不安に感じていることは何ですか
(いくつでも)

「避難所まで移動できるか」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「災害発生直後に、救助が必要なことを人に知らせることができるか」の割合が 36.7%、「災害発生直後に、必要な情報を得られるか」の割合が 31.5%となっています。

回答者数 = 629

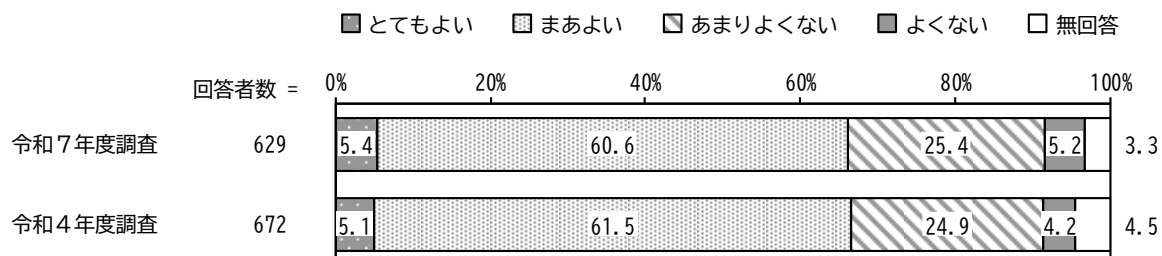


問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか（○は1つ）

「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が66.0%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が30.6%となっています。

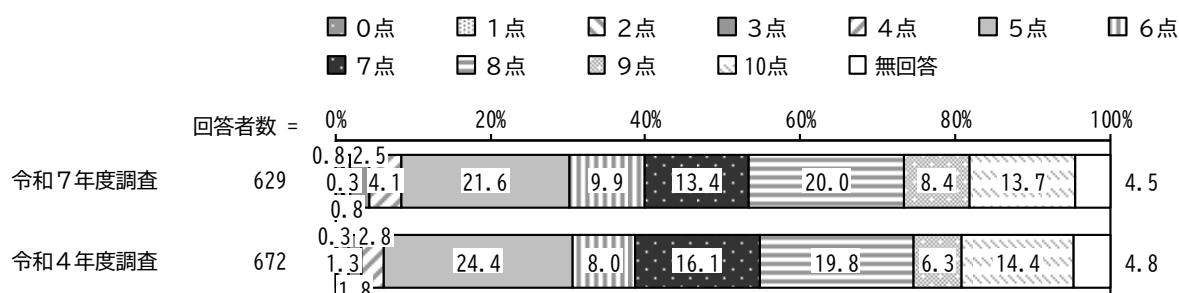
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）（○は1つ）

「5点」の割合が21.6%と最も高く、次いで「8点」の割合が20.0%、「10点」の割合が13.7%となっています。

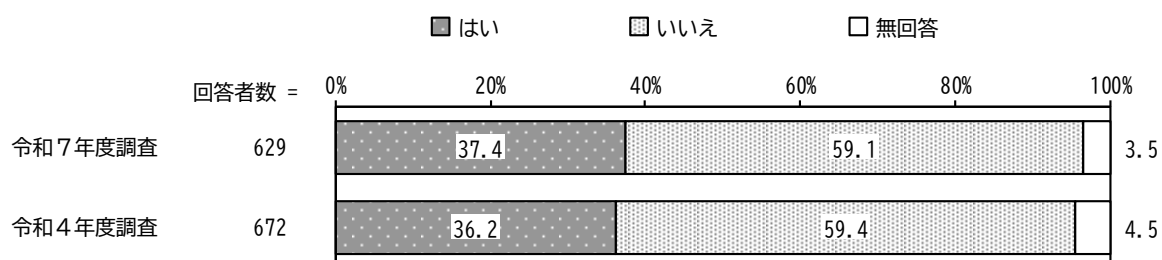
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（○は1つ）

「はい」の割合が37.4%、「いいえ」の割合が59.1%となっています。

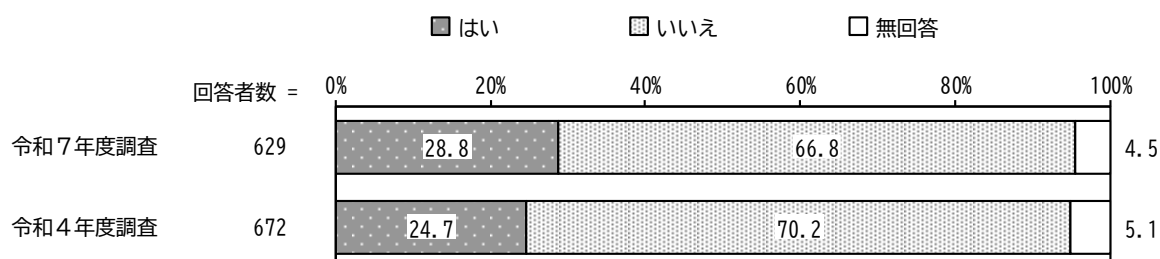
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (○は1つ)

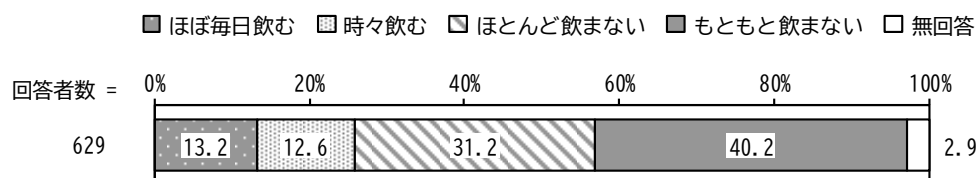
「はい」の割合が28.8%、「いいえ」の割合が66.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

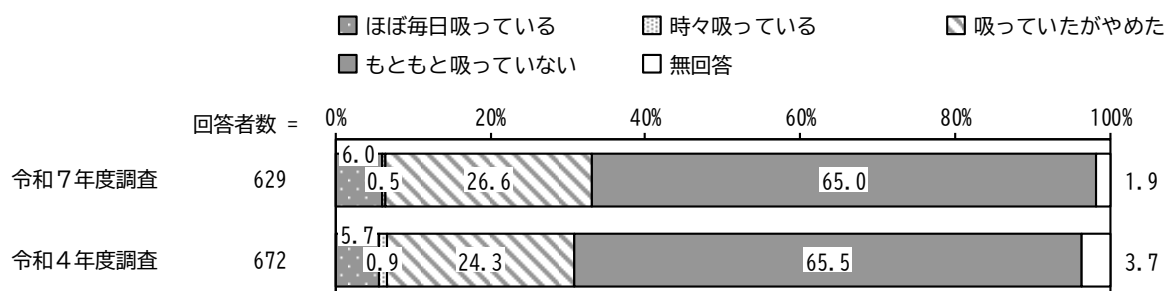
「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」を合わせた“飲む”の割合が25.8%、「ほとんど飲まない」「もともと飲まない」を合わせた“飲まない”の割合が71.4%となっています。



(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」を合わせた“吸っている”の割合が6.5%、「吸っていたがやめた」「もともと吸っていない」を合わせた“吸っていない”の割合が91.6%となっています。

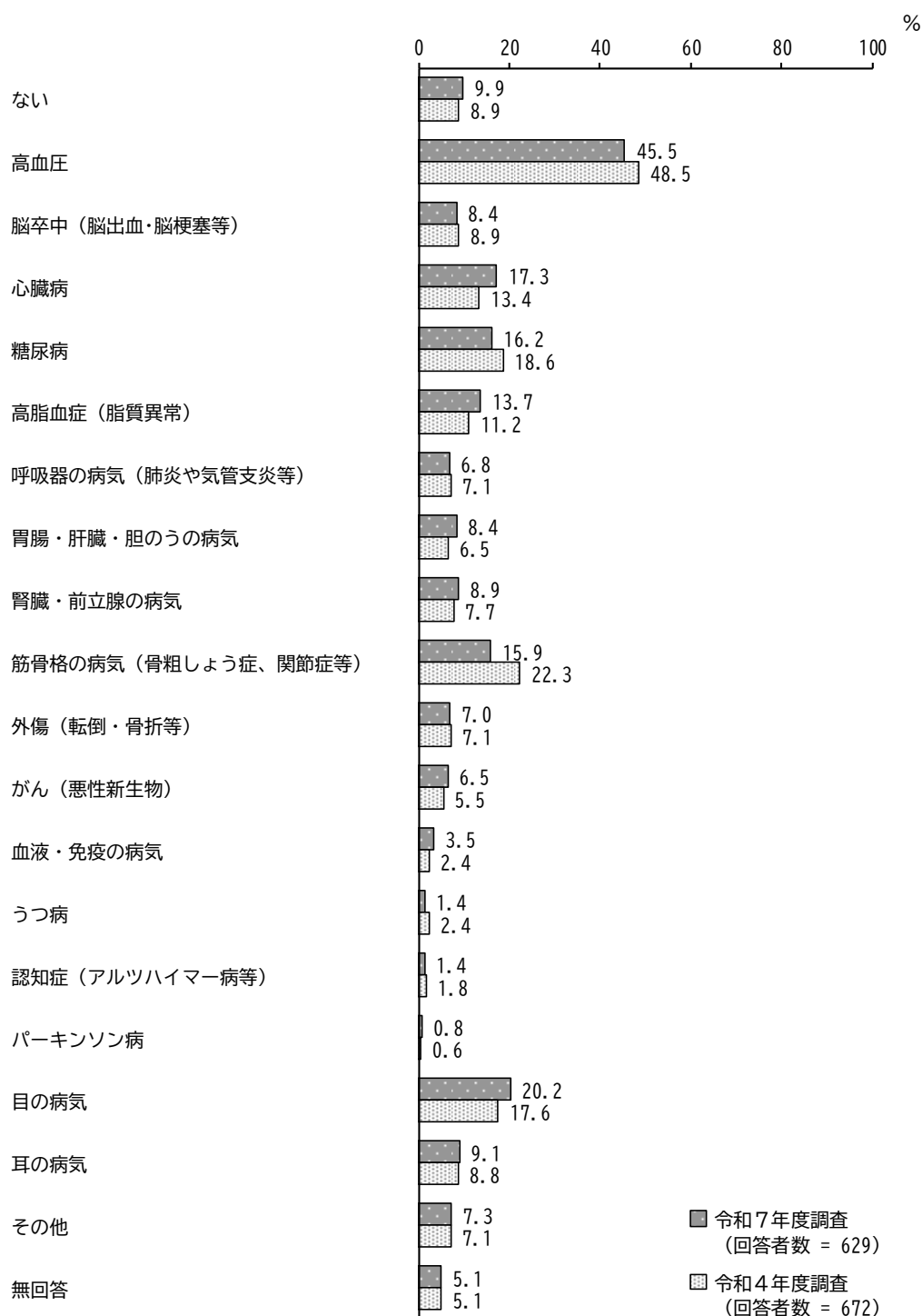
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

「高血圧」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 20.2%、「心臓病」の割合が 17.3%となっています。

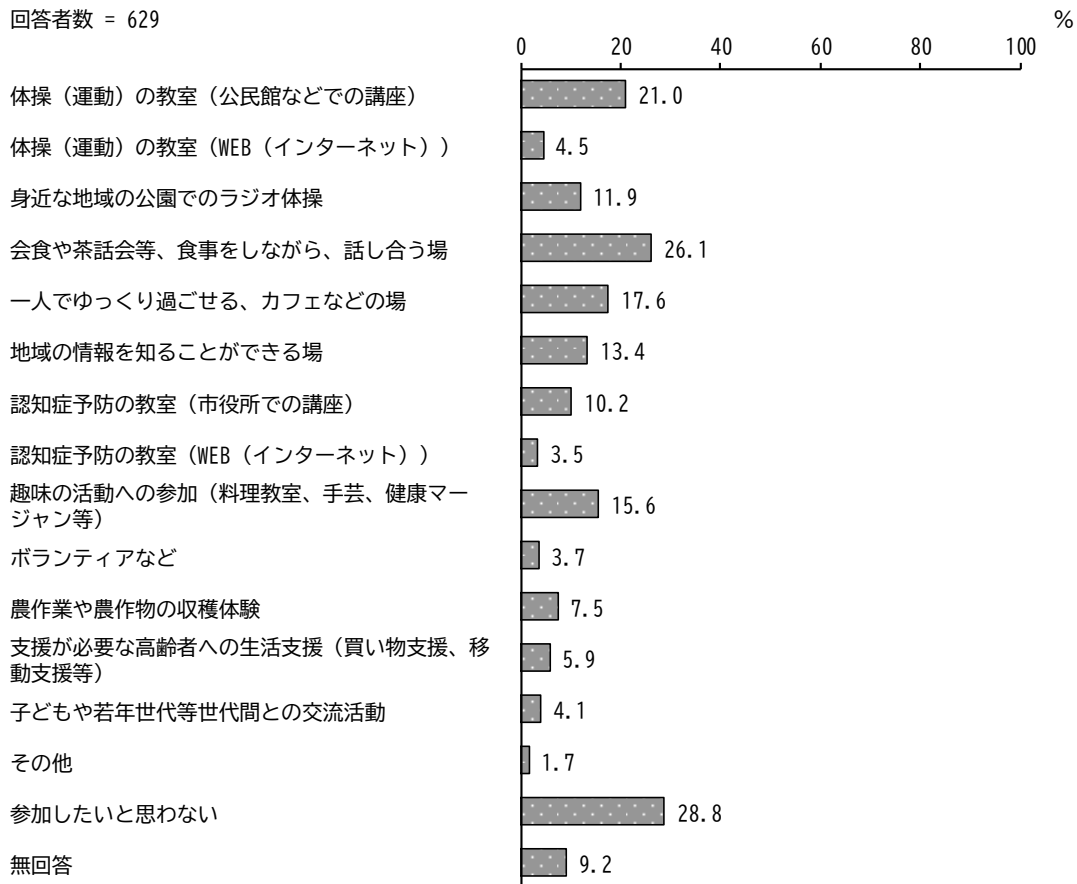
令和4年度調査と比較すると、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」の割合が減少しています。



(8) どのような介護予防や通いの場であれば参加したいと思いますか (いくつでも)

「会食や茶話会等、食事をしながら、話し合う場」の割合が 26.1%と最も高く、次いで「体操（運動）の教室（公民館などでの講座）」の割合が 21.0%、「一人でゆっくり過ごせる、カフェなどの場」の割合が 17.6%となっています。

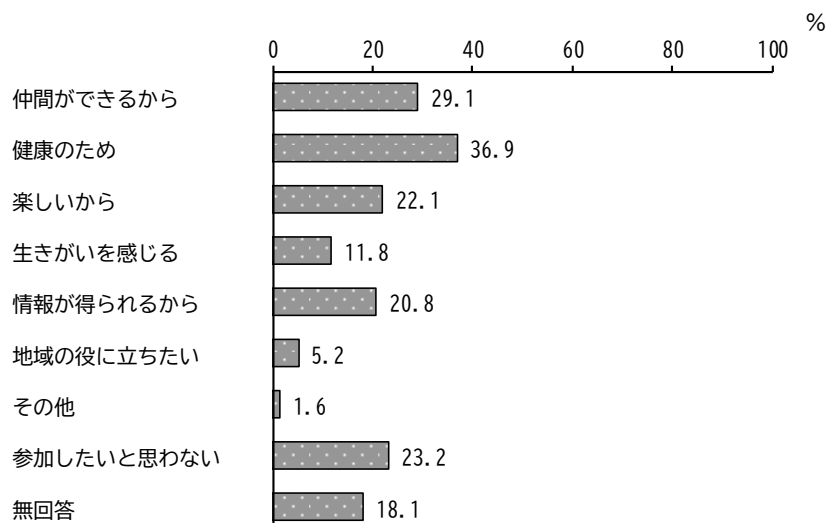
回答者数 = 629



(9) 介護予防や通いの場に参加したいと思う理由は何ですか (いくつでも)

「健康のため」の割合が 36.9%と最も高く、次いで「仲間ができるから」の割合が 29.1%、「楽しいから」の割合が 22.1%となっています。

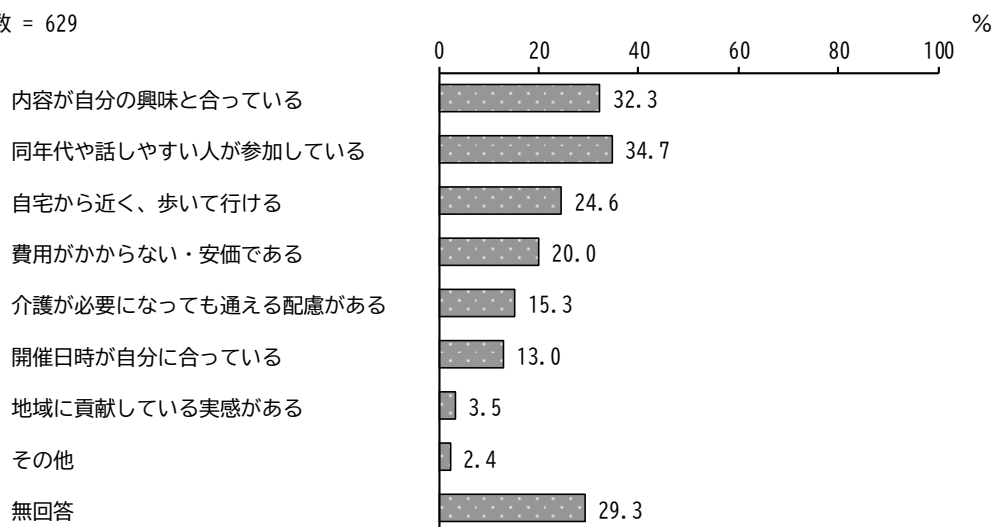
回答者数 = 629



(10) 介護予防や通いの場に参加する際、どのような点を重視しますか（いくつでも）

「同年代や話しやすい人が参加している」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「内容が自分の興味と合っている」の割合が 32.3%、「自宅から近く、歩いて行ける」の割合が 24.6%となっています。

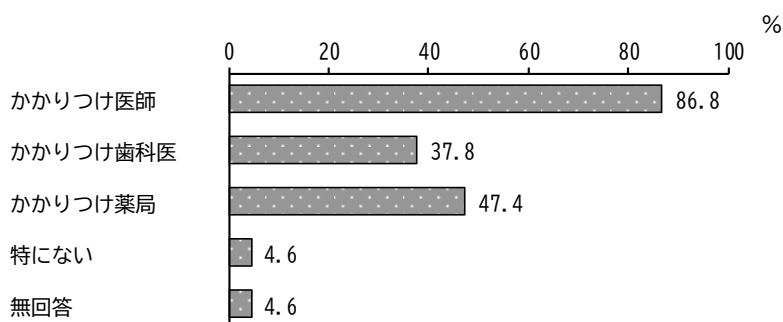
回答者数 = 629



(11) かかりつけの医師、かかりつけの歯科医、かかりつけ薬局はいますか（いくつでも）

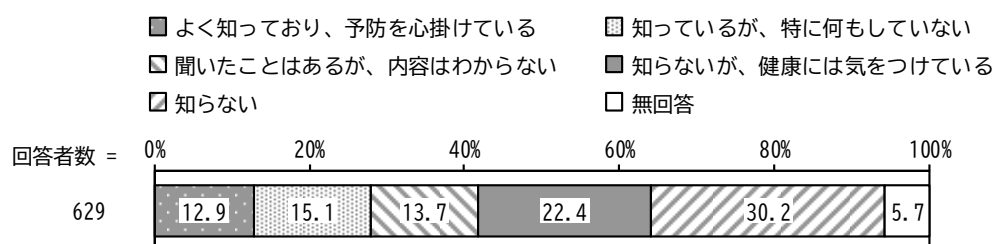
「かかりつけ医師」の割合が 86.8%、「かかりつけ歯科医」の割合が 37.8%、「かかりつけ薬局」の割合が 47.4%となっています。

回答者数 = 629



(12) フレイルについて知っていますか（○は1つ）

「知らない」の割合が 30.2%と最も高く、次いで「知らないが、健康には気をつけている」の割合が 22.4%、「知っているが、特に何もしていない」の割合が 15.1%となっています。

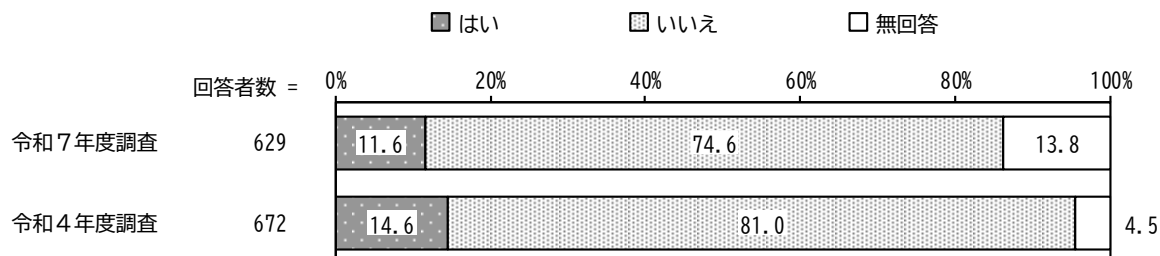


問9 認知症について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がありますか (〇は1つ)

「はい」の割合が11.6%、「いいえ」の割合が74.6%となっています。

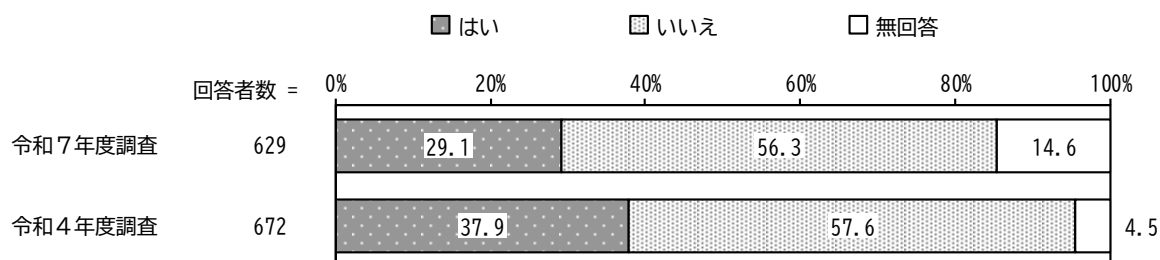
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (〇は1つ)

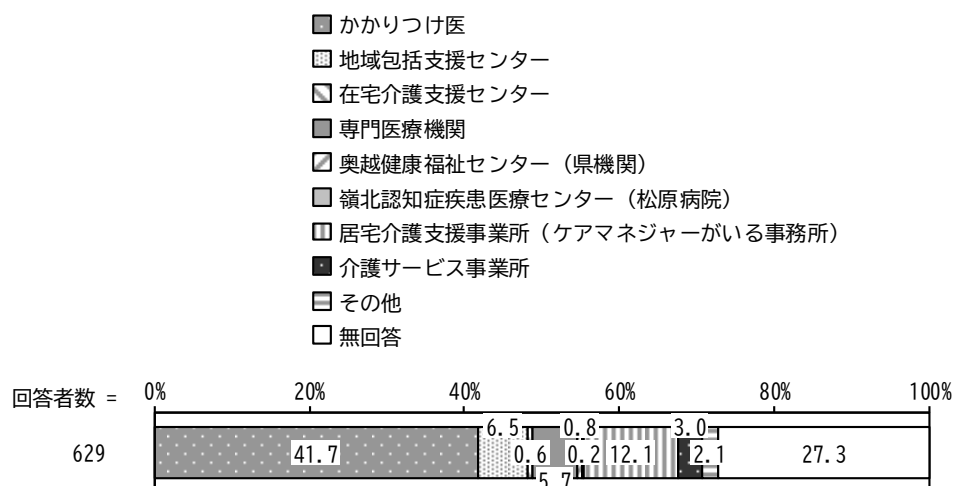
「はい」の割合が29.1%、「いいえ」の割合が56.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



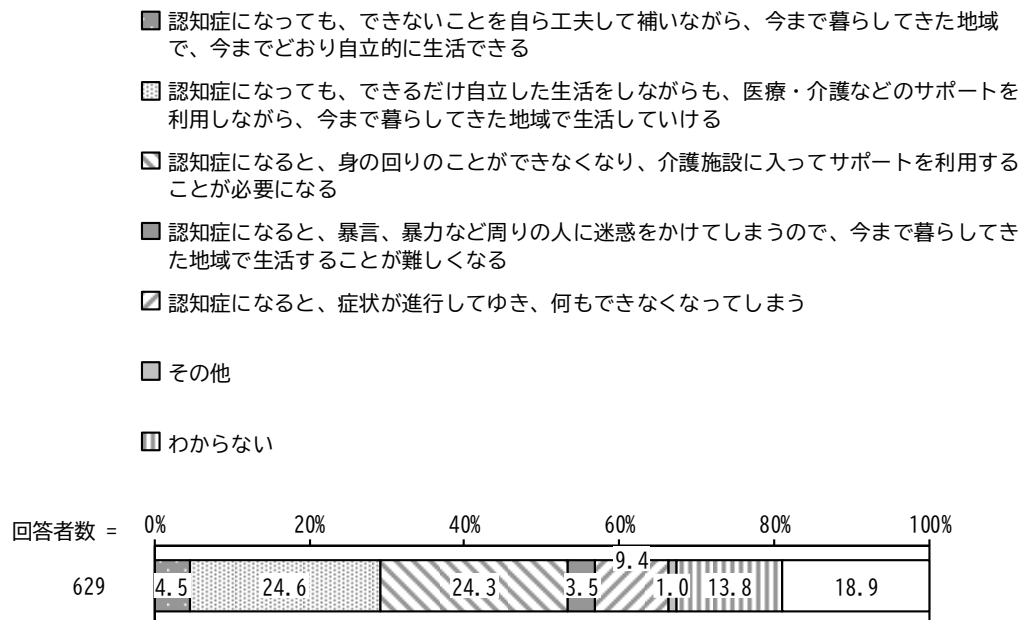
(3) 認知症について、どこに相談しますか (〇は1つ)

「かかりつけ医」の割合が41.7%と最も高く、次いで「居宅介護支援事業所 (ケアマネジャーがいる事務所)」の割合が12.1%となっています。



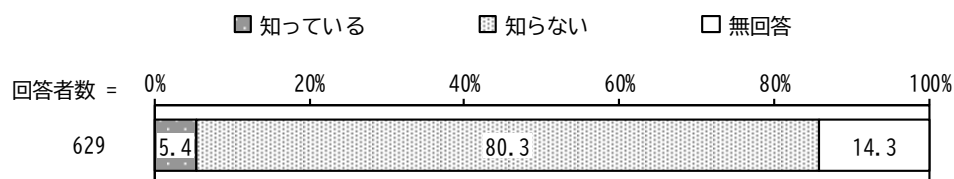
(4) あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか (〇は1つ)

「認知症になっても、できるだけ自立した生活をしながらも、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」の割合が 24.6%と最も高く、次いで「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」の割合が 24.3%となっています。



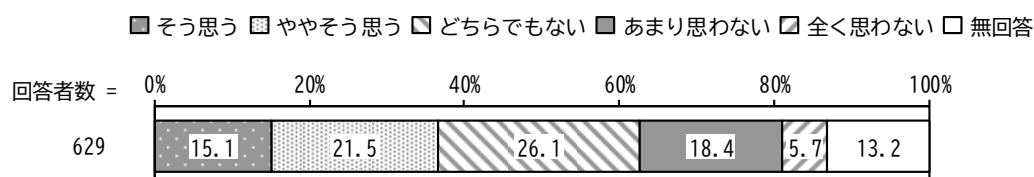
(5) 2023年6月、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、認知症基本法）」が成立し、2024年1月に施行されたことを知っていますか (〇は1つ)

「知っている」の割合が 5.4%、「知らない」の割合が 80.3%となっています。



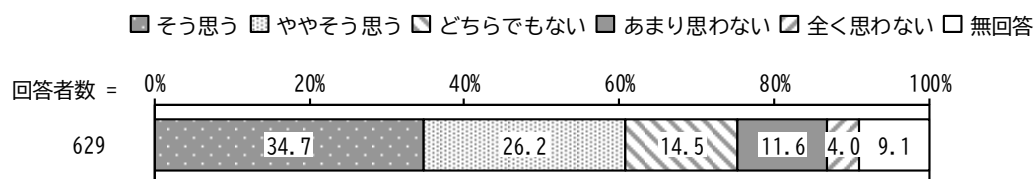
(6) 認知症の人でも地域活動に役割をもって参加した方が良いと思いますか (〇は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が 36.6%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が 24.1%となっています。



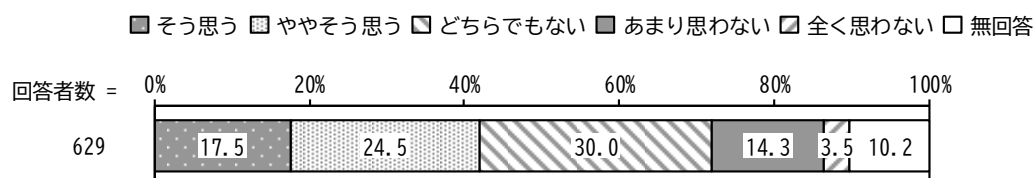
(7) 家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか (〇は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が60.9%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が15.6%となっています。



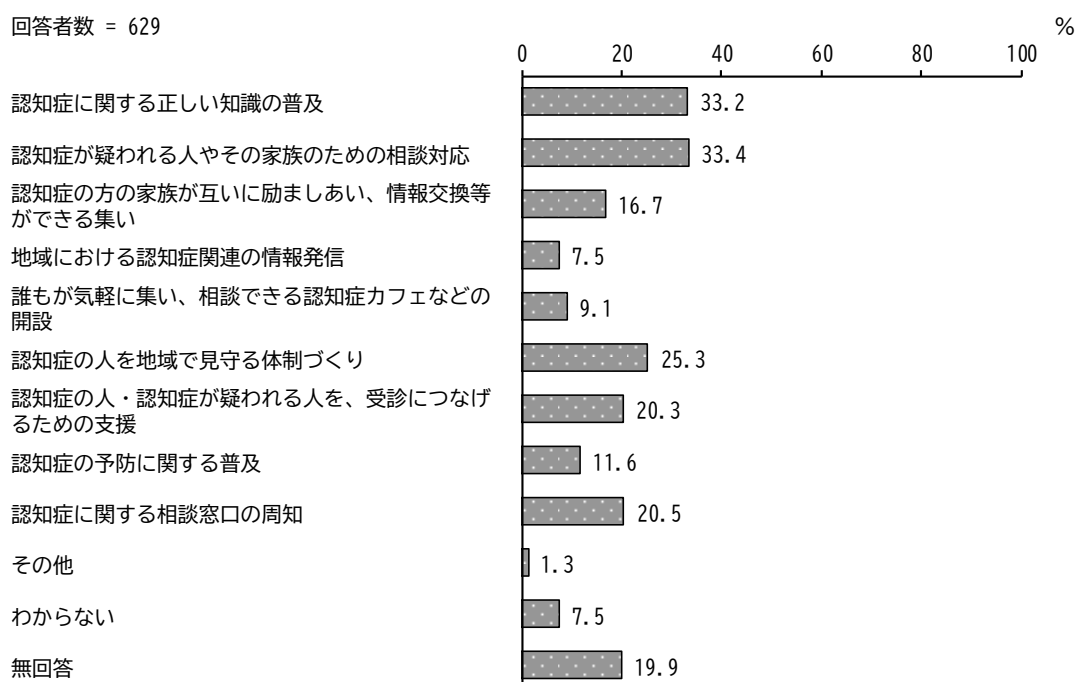
(8) 大野市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちだと思いますか (〇は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が42.0%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が17.8%となっています。



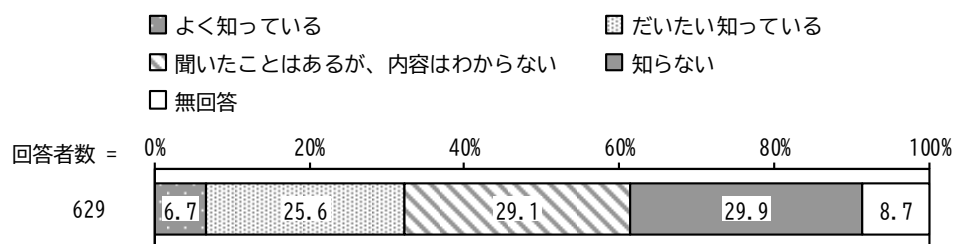
(9) あなたは、認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか (3つまで)

「認知症が疑われる人やその家族のための相談対応」の割合が33.4%と最も高く、次いで「認知症に関する正しい知識の普及」の割合が33.2%、「認知症の人を地域で見守る体制づくり」の割合が25.3%となっています。



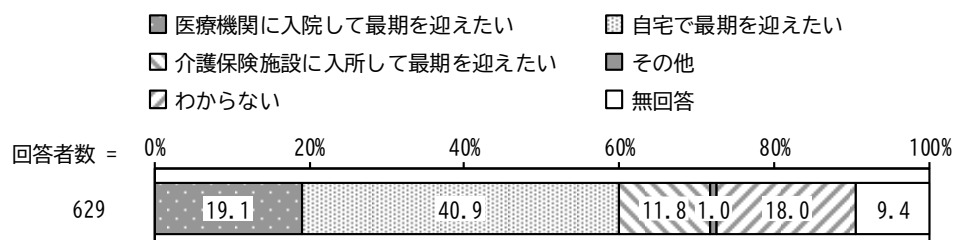
(10) あなたは、成年後見制度を知っていますか（○は1つ）

「よく知っている」「だいたい知っている」を合わせた“知っている”の割合が32.3%となっています。



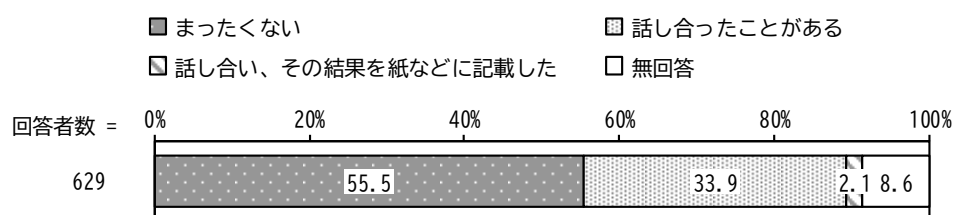
(11) 将来自分が最期を迎える場として、どこを希望しますか（○は1つ）

「医療機関に入院して最期を迎えたい」の割合が19.1%、「自宅で最期を迎えたい」の割合が40.9%、「介護保険施設に入所して最期を迎えたい」の割合が11.8%となっています。



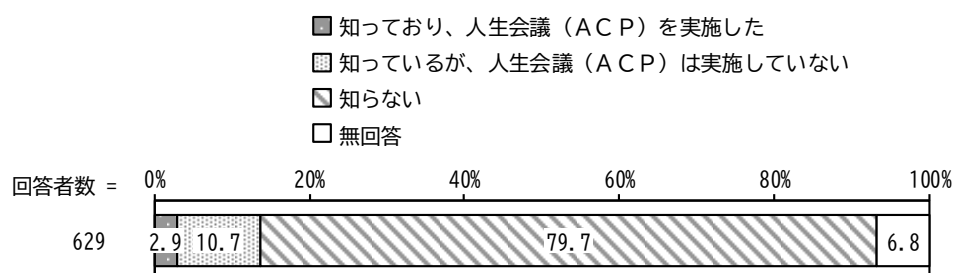
(12) 自分が最期を迎えるとしたら、どのように過ごしたいかを、誰かと話し合いをしていますか（○は1つ）

「まったくない」の割合が55.5%、「話し合ったことがある」の割合が33.9%、「話し合い、その結果を紙などに記載した」の割合が2.1%となっています。



(13) もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて話し合うことを人生会議（ACP）と言います。人生会議（ACP）についてご存知ですか（○は1つ）

「知っており、人生会議（ACP）を実施した」の割合が2.9%、「知っているが、人生会議（ACP）は実施していない」の割合が10.7%、「知らない」の割合が79.7%となっています。



Ⅲ 調査結果のまとめ

「ニーズ調査」の調査結果について、越前おおの高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の計画体系の基本目標別に、主な調査結果と課題を整理しました。

(1) 高齢者の介護予防・生活支援の充実

問1(2)の「普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか」では、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と回答した割合は12.9%となり、前回調査(第9期調査結果)の7.0%に比べて、5.9ポイント増加しました。一方で、「現在、何らかの介護を受けている」と回答した割合は25.9%となり、前回調査の32.9%に比べて、7.0ポイント減少しました。また、身体的なリスクを示す問2(4)の「過去1年間に転んだ経験がありますか」では、「1度ある」と回答した割合は28.1%となり、前回調査の22.9%に比べて、5.2ポイント増加しました。さらに、生活機能を示す問4(3)の「バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)」では、「できない」と回答した割合が25.6%に上りました。転倒などの身体的リスクを抱え、自力での外出が困難な層が一定数存在することがわかります。

(2) 地域での支え合いづくり

問7(1)の「あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人」では、「友人」を挙げた割合は40.7%となり、前回調査(第9期調査結果)の33.3%に比べて、7.4ポイント増加しました。同様に、問7(2)の「反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人」でも、「友人」を挙げた割合が42.0%となり、前回調査の34.1%に比べて、7.9ポイント増加しました。さらに、問7(4)の「反対に、看病や世話をしてあげる人」では、「そのような人はいない」と回答した割合は21.9%となり、前回調査の31.8%に比べて、9.9ポイント減少しました。地域における友人間の相互のつながりや、周囲を気遣い支え合おうとする意識が大きく高まっており、良好な人間関係の構築が進む傾向となっています。

(3) 認知症施策の推進と高齢者の権利擁護

問9(1)の「認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか」では、「いいえ(いない)」と回答した割合は74.6%となり、前回調査(第9期調査結果)の81.0%から6.4ポイント減少しました。これは、地域において認知症がより身近な問題となっていることを示しました。しかしながら、問9(2)の「認知症に関する相談窓口を知っていますか」では、「はい(知っている)」と回答した割合は29.1%にとどまり、前回調査の37.9%に比べて8.8ポイント減少しました。また、問4(1)の「物忘れが多いと感じますか」では、自ら「はい」と回答した対象者は51.8%となっています。認知症の当事者やリスクを抱える関係者が増加する一方で、行政等の相談窓口の認知度が大きく低下しているという深刻なミスマッチの傾向となっています。

(4) 高齢者が安心して暮らせる環境づくり

問2(9)の「外出する際の移動手段は何ですか」では、「自動車(人に乗せてもらう)」と回答した割合が37.0%となり、前回調査(第9期調査結果)の43.8%に比べて6.8ポイント減少しました。また、問7(8)の「地震などの災害時の避難を助けてくれる人はいますか」では、「いない」と回答した割合は27.2%です。さらに、問7(9)の「地震などの災害時のことで、あなたが普段不安に感じていることは何ですか」では、「避難所まで移動できるか」と回答した割合が42.8%と最多を示しました。高齢者の生活移動において家族等による送迎支援が減少し、自力での運転への依存が高まっているため、災害時の道路寸断や将来の免許返納による「移動手段の喪失」が、避難行動に対する非常に強い不安に直結している傾向となっています。

(5) 生きがいづくり・社会参加の促進

問5(1)④の「以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか(学習・教養サークル)」では、「参加していない」と回答した割合が77.9%となり、前回調査(第9期調査結果)の72.8%に比べて5.1ポイント増加しました。一方で、問5(3)の「地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか」では、「参加したくない」と回答した割合が59.8%となり、前回調査の64.9%に比べて5.1ポイント減少しました。サークル等への参加自体は、旧和泉中学校区を除き大きな圏域別の差異は見られない中、全体で参加が減少したものの、社会活動を牽引する側へ回ることへの抵抗感が薄れ、主体的な参加への意欲が高まる傾向となっています。

(6) 介護保険サービスの充実

問7(5)の「寝たきりや認知症など介護が必要になった場合、特に不安に感じることは何ですか」では、「家族に身体的・精神的負担をかけてしまうこと」と回答した割合が67.4%と突出して多く、家族の負担への不安が強くなっています。

大野市 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
結果報告書

発行年月：令和8年3月

発行：大野市健幸福祉部健康長寿課
〒912-0087 福井県大野市天神町1-1

電話：0779-66-1111